

宇 土

10

2026 No.1177
広 報 う と

【今月の表紙】
本のある日常、ふたたび。
9月14日に再開した宇土市立図書館で
真剣に本を選ぶ姉妹。



広報うと
〒869-0492宇土市浦田町51番地
TEL:0964(22)1111(代)
HP:https://www.city.uto.lg.jp/

発行 編集/宇土市・まちづくり推進課
☎0964(27)6608
mail:kouhou01@city.uto.lg.jp

UD FONT
by MORISAWA

VEGETABLE
INK
印刷事業所/株式会社西川印刷
広報うとは地球にやさしい「植物油墨」を使用しております。

■健診 ■相談 ■市民 ■子ども食堂

【当番医】診療時間9:00～17:00

※当番医は変更になる場合があります
右記QRからご確認ください



うと日曜朝市 【開催時間】6:00～7:00頃
【開催場所】宇土市役所駐車場

※子ども食堂・地域食
堂は、予約が必要な
場合があります。詳
細は右記QRからご
確認ください



令和8年
10月

日 Sunday	月 Monday	火 Tuesday	水 Wednesday	木 Thursday	金 Friday	土 Saturday
9/27 福田医院(内・小) 本町3丁目 ☎(22)0002 草場医院(耳) 松原町 ☎(23)5851 うと日曜朝市	9/28 宇土市議会議員 一般選挙告示日	9/29 EM発酵液無料 配布 10:00～11:00 旧教育委員会玄関前	9/30 宇土市議会議員一般選挙 期日前投票	1 1歳6か月児健診 (R7年3月生) 保健センター	2 健康相談(要予約) 保健センター ファミリーサポート センター協力会員 養成講座 8:30～12:20 宇土市保健センター 2階健康教育室1	3 あみつ茶屋 (予約不要) 正午～14:00 網津防災 センター
4 近藤クリニック (内・消・外) 松山町 ☎(23)5558 田山産科婦人科医院 (産・婦) 入地町 ☎(22)5522 うと日曜朝市	5 宇土市議会議員 一般選挙投票日 7:00～19:00 市内各投票所 宇土市議会議員 一般選挙開票日 20:00～ 宇土小学校体育館	6 ファミリーサポートセンター協力会員養成講座 8:50～12:30 宇土市保健センター2階健康教育室1	7 資源ごみの日 まちなかキッチン 「ぶらっと」(要予約) 17:00～19:00 宇土公民館	8 2歳児歯科健診 (R6年3月生) 保健センター 子育て広場 P30 9:15～10:30 花園幼稚園	9 行政書士相談 P33 11:00～16:00 市役所1階ロビー あ・うん コミュニティ カフェ(要予約) 正午～14:00 柴尾音楽教室	10 集団(複合) 健診 保健センター 未来食堂 (予約不要) 11:00～14:00 銀乃船
11 集団(複合)健診 保健センター みどりかわ クリニック(内・小) 野鶴町 ☎(22)1171 〈事前予約必要〉 マイナンバーカード 休日交付 9:00～正午 市民保険課市民係	12 スポーツの日 集団(複合)健診 保健センター 宇土中央クリニック (内) 浦田町 ☎(22)1600 くまもと心療病院 (精・神) 松山町 ☎(22)1081 親子ふれあい広場(英語教室を開催) 10:30～11:00 児童センター	13 6か月児健診 (R8年3月生) 保健センター 〈事前予約必要〉 マイナンバーカード 夜間交付 17:15～19:30 市民保険課市民係	14 行政相談 P33 9:00～正午 市役所2階会議室8 まちなかキッチン 「ぶらっと」(要予約) 17:00～19:00 宇土公民館	15 年金相談(要予約) 9:30～15:00 福祉センター	16 健康相談(要予約) 保健センター ファミリーサポート センター協力会員 養成講座 8:50～12:30 宇土市保健センター 2階健康教育室1	17 親子ふれあい 広場 10:30～11:00 児童センター
18 尾崎医院(内) 本町1丁目 ☎(22)0241 高浜眼科医院(眼) 城之浦町 ☎(22)0108 子育て広場 P30 9:15～10:30 宇土幼稚園	19 3か月児健診 (R8年6月生) 保健センター れいんぼ～食堂 (予約不要) 10:30～13:00 宇土公民館 ※10月5日(月)から変 更	20 特設行政相談 P33 9:30～正午 網津防災センター	21 結核検診 ・轟公民館前 ・上松山コミュニティー センター前 まちなかキッチン 「ぶらっと」(要予約) 17:00～19:00 宇土公民館 子育て講座(つどいの広場サンサン) 10:00～11:30 宇土市保健センター2階和室	22 3歳児健診 (R5年3月生) 保健センター 結核検診 ・栗嶋神社北参道 駐車場 ・走湯小学校体育館前 ・緑川公民館前 特設行政相談 P33 9:30～正午 網田コミュニティー センター	23 結核検診 ・保健センター 初めての離乳食教室 (要予約) 保健センター 司法書士相談 13:00～16:00 市役所2階会議室8	24 あ・うんコミュ ニティカフェ (要予約) 正午～14:00 柴尾音楽教室 NOHARA (要予約) 正午～14:00 カフェNOHARA
25 七川医院(外・消) 浦田町 ☎(22)0555 幡手耳鼻咽喉科 クリニック (耳・ア・小) 南段原町 ☎(24)1187 うと日曜朝市	26 結核検診 ・花園公民館裏駐車場 ・立岡自然公園駐車場 行政書士会 宇城支部 無料相談会 P38 10:00～16:00 市役所1階ロビー	27 結核検診 ・保健センター EM発酵液無料 配布 10:00～11:00 旧教育委員会玄関前	28 結核検診 ・保健センター 行政相談 P33 9:00～正午 市役所2階会議室8 まちなかキッチン 「ぶらっと」(要予約) 17:00～19:00 宇土公民館	29 結核検診 ・網引公民館前 ・網津防災センター 駐車場 ・アパート プラージュ裏	30 結核検診 ・元レストラン大海前 ・網田支所前 ・旧網田漁協前 ・長浜福祉館前 健康相談(要予約) 保健センター	31 走湯食堂 (予約不要) 11:00～13:30 走湯公民館 いこい食堂 (要予約) 11:30～14:00 花園台公民館
11/1 本多医院 (内・リウ・泌) 浦田町 ☎(22)3692 うと日曜朝市	11/2 吉野整形外科(整) 高柳町 ☎(22)6000	11/3 文化の日 かなもり地域ケア クリニック(内・胃) 築籠町 ☎(22)0017	11/4 資源ごみの日 上野小児科医院 (小) 城之浦町 ☎(22)0324	11/5 1歳6か月児健診 (R7年4月生) 保健センター	11/6 健康相談(要予約) 保健センター	11/7

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です



今、自分にできることを。

でも、その思いはどこか似ていた。

やったことは、それぞれ違う。

「水を一日でも早く戻したい」

「子どもたちを思いっきり遊ばせたい」

「ここを避難所にしよう」

「あの人は大丈夫だろうか」

そんな中、誰かに言われたわけでもなく、動き始めた人たちがいた。

水が出ない。電気がつかない。

店が開かない。祭りもなくなった。

いつものまちではなくなった。

地震のあと、まちは突然、

特集
それぞれの
「できること」が、
まちを動かした。

令和8年熊本地震 宇土市の被害

※このデータは9月15日現在での集計によるものです

避難者

44世帯 77人

人的被害

重傷者・軽傷者

11人 災害関連死
疑義 4人

住家被害

全壊 33戸 半壊 378戸
一部損壊 4,971戸
大規模半壊 55戸 分類未確定 1,232戸

農林水産業関係被害

農業関係被害 29件 農道・水路等被害 95件
林業関係被害 1件 水産関係被害 29件

商工業関係被害

被害事業所数 490件

広報うと

No.1177

CONTENTS

- 2 令和8年熊本地震 宇土市の被害
- 3 それぞれの「できること」がまちを動かした。
- 12 令和8年熊本地震で被災された皆さまへ
支援制度のご案内
- 18 まちづくり座談会開催報告
- 22 里親制度をご存じですか
- 24 ふくしの相談窓口
- 25 予防接種の費用を助成します
- 26 補正予算の概要を紹介します
- 27 くらし情報
- 31 知っておきたい国民年金
- 32 くらしと健康のヒント
- 33 くらしの無料相談窓口
- 34 うとのできごと
- 38 市民のひろば
- 39 温故知新～うと学だより～
- 40 地域おこし協力隊通信
わたしのうと活動記
- 41 宇土中高の今
- 42 市民会館だより
香典返し
編集後記
- 43 ハッピーバースデー
- 44 カレンダー

今月の表紙



本を選べる、いつもの
時間が戻ってきました。
地震の影響で休館して
いた宇土市立図書館が、
9月14日に再開。
毎週図書館に通うほど
本が大好きな椎葉小晴
さん・絢音さん姉妹も、
久しぶりの図書館へ。
「あれと、これと」と、借
りたい本を真剣に選ん
でいました。
表紙撮影：
地域おこし協力隊 宮本



データで見る宇土市

人口・世帯数		交通事故発生件数		火災発生件数	
(R8.8.31現在)		(R8.1.1～8.31)		(R8.1.1～8.31)	
人口：35,641人	(-21人)	発生件数	56件(+17件)	発生件数	10件(+6件)
男性：17,195人	(-4人)	負傷者数	64人(+6人)	建物火災	4件(+2件)
女性：18,446人	(-17人)	死者数	2人(+2人)	その他火災	5件(+4件)
世帯：16,351世帯	(-10世帯)	()は前年同月比		()は前年同月比	
()は前月比		準備よし!あなたを守る 反射板		守りたい 未来があるから 火の用心	



地震の揺れが収まって、真っ先に浮かんだのは、一人暮らしの高齢者の皆さんの顔でした。「ちゃんと外に出られただろうか」。まず電話をかけ、つながらない方の家には直接足を運びました。停電した家で一人、不安な時間を過ごしていた方もいて、顔を合



宇土市民生委員・
児童委員連絡協議会 会長
上野 千鶴子 さん

「大丈夫ですか」
から、
支援につなぐ

わせて「怖かったね」と話すだけでも安心してもらえたように思います。
その後も民生委員の皆さんと、水や物資を届けながら見守り続けました。避難所まで行くことが難しい方や、災害ごみを自分では運べない方には、利用できる支援を伝え、必要に応じてボランティアセンターへつなぐこともありました。「こんなの頼んでいいんですか」と遠慮される方もいます。でも、困ったときこそ頼っていい。片付けを終えた方が涙ぐみながら「助かりました」と話してくださった時、つなぐことの大切さを改めて感じました。



活動のたびに記録した「活動記録」には当時の様子がびっしり



上松山区在住
榎崎 智子 さん(左)
吉川 乃里子 さん(右)

指定避難所が
使えない中、
地域が灯した
希望

地震後、停電の影響で指定避難所が使えない中、地域の人が集まり始めたことをきっかけに、上松山コミュニティセンターを自主避難所として開けました。発災直後から5日間、多い時には約40人が生活しました。10年前の熊本地震でも約一か月間、自主避難所を運営した経験があります。
普段から地域に関わり、一緒に活動してきた私たち二人だったからこそ、迷った時も相談し、支え合いながら動けたのだと思います。
最初は避難所に身を寄せ、支援を受けていた人たちも、日がたつにつれて掃除をしたり、物資を分けたり、周りに声を掛けたりと、それぞれが自分にできることを始めました。そして、ホテルへの避難やみなし仮設住宅への入居など、自分たちで



次の暮らしを見つけ、一人、また一人と新たな一歩を踏み出していきました。
今も大切に残しているのが、避難所で使った一台の段ボールベッドです。そこには、子どもたちや避難していた皆さんから「ありがとう」など、たくさんの言葉が書き残されています。それを見るたび、ここは誰かがお世話をする・お世話になるだけの場所ではなく、みんなで支え合い、それぞれが次へ進んでいくための場所だったんだと思います。

1. 守る。

突然襲った大きな揺れ。
停電や断水、避難所の開設、安否確認——。
正解が分からない状況でも、目の前の人を守るため、
自分にできることを考え、行動する。
発災直後、地域を支えたのは、
その一つ一つの判断と行動でした。



宇土市消防団 団長
伊豫 孝信 さん

「その時、
必要なことを」
消防団だから
できた支え

地震が起きてすぐに仕事を切り上げ、市役所へ向かいました。到着後は、避難所開設に向けて指定避難所の断水・停電状況を確認し、各分団にはそれぞれの地域の被害状況を確認してもらいました。
その後も、避難所への生活用水の運搬や防犯パトロール、隣町で発生した火災現場への応援など、本来の消防団

活動を続けました。さらに、行政だけでは手が回らない車中泊者への声掛けやエコノミークラス症候群予防のチラシ配布、り災証明書の整理券配布などにも協力しました。
初めての対応でしたが、消防団として何ができるか、必要か考え、団員それぞれが知恵を出し、臨機応変に動いてくれました。
団員自身も被災する中、地域のために流してくれた汗の一滴一滴が、市民の命と財産、そして暮らしを守る力になったと思います。





宇土市指定水道工事店組合の皆さん。小崎さんは前列右から2番目



それぞれの「できること」が、まちを動かした。

組合長になったのは今年6月。就任して間もない中で地震が起きました。それでも、10年前の熊本地震で現場に立った経験があったので、「まず何をしなければならいか」は頭に浮かびました。すぐに市役所へ向かい、その

小崎 昌実 さん

宇土市指定水道工事店組合
組合長
有限会社 上田電気工業
代表取締役

一日でも早く、 まちに水を

後2〜3週間は毎日、市民の皆さんから寄せられる漏水情報を確認し、組合員を各現場へ送りました。

各会社も従業員も被災していましたが、家族の協力や理解を得て、市全体に水を届ける水道管の復旧に力を集中しました。日頃から組合員同士でコミュニケーションを取り、研修を重ねてきたことも、いざという時の連携につながったと思います。

水道は、生活になくてはならないものです。「自分たちがやらなければ」という思いで、組合のみんなが一つになりました。まだ個人宅の水道修理も多く残っていますが、これから自分たちの技術で、宇土の暮らしを支えていきたいです。



カメラの皆さん。舞陽さんは後列中央

「とりあえず カメラに 聞いてみよう」 と思われる店 でいたい

カメラ本店
代表取締役・六代目
宮原 大輔 さん
七代目
宮原 舞陽 さん

宇土シティの店舗が被災し、営業再開の見通しが立たない中でも、「本を読みたい」「学校が始まるから体操服が欲しい」といった声が次々に届きました。10年前の熊本地震でも、子どもの暇つぶしや気分転換に本を求める方が多かったので、「今回もきっと必要になる」と思っていました。特に今回は夏休み。外は暑く、余震への不安もあって、子どもたちが思うように遊べない。「ゲームばかりではな

く、本を読ませたい」という保護者の声も多く聞きました。そこで、本の取り寄せや学用品の準備など、できることから再開しました。

私たち自身も被災していますが、地域で長く商売をしてきたからこそ、顔を見れば「あれですね」と分かる関係があります。カメラ本店は100年以上、宇土で商いを続けてきました。何でもそろえられるわけではないけれど、一人ひとりの「困った」に耳を傾け、できるだけ応えていくことはできる。「とりあえずカメラに聞いてみよう」と思ってもらいたい。今は宇土シティでの営業再開に向け、少しずつ準備を進めています。



2. つなぐ。

止まった暮らしを、一つずつ。命を守るための緊迫した時間が過ぎても、被災した暮らしはすぐには元には戻りません。水が出ない。必要なものが手に入らない。学校や仕事、日々の生活をどう再開すればいいのかわからない。そんな中、地域のあちこちで、止まった暮らしをもう一度動かそうとする人たちがいました。自らも被災しながら、それぞれの仕事や技術、経験を生かし、誰かの「困った」に応えていく。一つ一つは小さく見えても、その積み重ねが、地域の日常をつないでいきました。

地震直後は、被災した病院へ急行し、夜が明けるまで入院患者さんの避難搬送に立ち会いました。その後も避難所や診療所、訪問診療など、必要とされる場所を回りました。私の医院も被災していました。が、日本医師会災害医療チー



「いつもの暮らし」 のは、 取り戻したい

一般社団法人
宇土地区医師会 副会長
本多 靖洋 理事長
本多 靖洋 さん

ム(JMAT)の協力を受けながら、いつもの患者さんの診療を続け、地域全体の医療をどう守るかを考えてきました。

10年前の熊本地震をきっかけに、宇土地区医師会では、災害時に地域医療を支える「UMAT」の体制を整えてきました。今回は、行政や保健師、外部から来た医療チームとの情報共有もスムーズで、10年

間積み重ねてきた経験や連携が生きていると感じました。

これから大切なのは、特別な支援を続けることだけではなく、買物に行く、通院する、家で過ごす。できる範囲で少しずつ「いつもの暮らし」を取り戻していくこと。その積み重ねが、本当の意味で復興につながっていくのだと思います。



避難者の話に耳を傾ける本多理事長

当時の様子を説明する本多理事長

JMAT(ジェイマツト)
正式名称
日本医師会災害医療チーム
災害時に全国から被災地へ派遣され、避難所や救護所などで診療や健康管理を行う医療チームです。

UMAT(ユーマツト)
正式名称
宇土地区医師会災害医療チーム
災害時に宇土地区の医療を支え、避難所などで体調不良や受診・救急搬送の判断に迷うときの相談に対応する医療チームです。



5月にオープンしたばかりの施設も地震で被害を受け、営業再開の見通しが立たなくなりました。それでも、近所の方から「水をもらえませんか」「トイレを使えませんか」と声を掛けられ、「営業できないなら、今は困っている人に使っ



KATAWAKU de CRAFT 代表
濱崎 敏幸 さん

営業
できなくても、
この場所に
できることが
ある

でもらおう」と施設を開放しました。営業場所に困っていたキッチンカーの皆さんにも無料で場所を提供し、いつしか子どもや家族が集まる場所にもなりました。

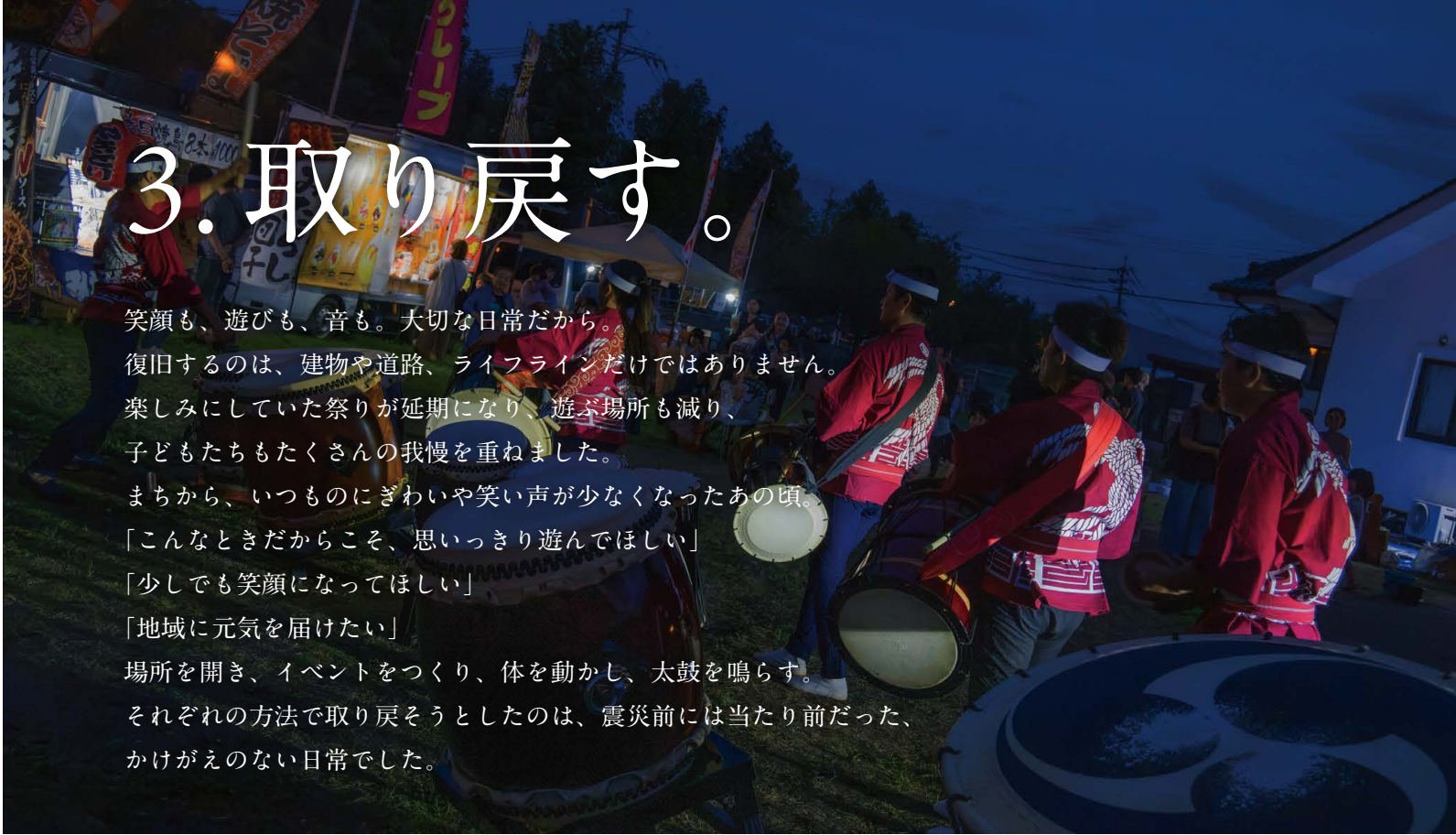
もともとここは、ものづくりを通して家族の時間や思い出をつくってほしいと始めた場所です。昔から、自分ができることならやる。それだけなんです。水を汲みに来た方からお礼に自家製の高菜をいただいたこともあり、支えるつもりが、地域の温かさを感じることもありました。

これからも人と人をつなぎ、子どもも大人もワクワクできる場所をつくっていきたいです。



3. 取り戻す。

笑顔も、遊びも、音も。大切な日常だから。
復旧するのは、建物や道路、ライフラインではありません。
楽しみにしていた祭りが延期になり、遊ぶ場所も減り、子どもたちもたくさんの我慢を重ねました。
まちから、いつものにぎわいや笑い声が少なくなったあの頃。
「こんなときだからこそ、思いっきり遊んでほしい」
「少しでも笑顔になってほしい」
「地域に元気を届けたい」
場所を開き、イベントをつくり、体を動かし、太鼓を鳴らす。
それぞれの方法で取り戻そうとしたのは、震災前には当たり前だった、かけがえのない日常でした。



子どもが
笑えば、
おとなも
少し休める

SAHGOOL 体育教室
代表
土田 晃一朗 さん(右)
副代表
馬淵 寛汰 さん(左)

地震で3つの教室すべてが使えなくなりました。でも、落ち込んでいたのはその日の夜まで。「今できることをやる」と、水や食料を必要としている保護者のもとへ届けることから始めました。

10年前の熊本地震では、自分たちが避難所で支えてもらう側でした。だから今回は、「動ける自分たちが動こう」と思ったんです。聞こえてきたのが、「子どもが遊べる場所がない」という声。暑さや余震への不安で外でも遊べず、家の



中では子どもも親もストレスを抱えていました。

そこで室内の遊び場を各地につくり、子どもたちが思い切り体を動かせる時間を届けました。「ここで遊んだ夜、久しぶりにぐっすり寝ました」と聞いた時は、本当にやってよかったと思いました。

子どもが笑えば、親も少し休める。遊び場は、親御さんの困りごとや不安を聞き、必要な支援へつなぐ場所にもなりました。自分たちも被災しているからこそ、今できることを続けていきたいと思っています。



夏休みの
思い出まで、
なくしたく
なかった

宇土市観光物産協会 会長
豊田 将丈 さん



地蔵まつりの延期が決まり、「このままでは子どもたちの夏休みの思い出がなくなってしまう」と、観光物産協会の仲間たちと動き始めました。会員たちも店や自宅が被災し、片付けも十分に終わっていない中でしたが、「子どもた



ちのために何かしたい」という思いは同じでした。

そこで、約2〜3週間で、「うとあそぼーランド」を企画。お化け屋敷やシャボン玉、水遊び、飲食など、「どうしたら子どもたちが笑顔になるか」をみんなで考えました。

当日は予想を大きく上回る家族連れが訪れ、会場いっぱい子どもたちの声が広がりました。後日、子どもたちが保



育園で「この前ね」とイベントのことを先生に話していたと聞いて、「やってよかった」と思いました。

地蔵まつりが延期になっても、子どもたちに何か夏の思い出を残したかった。みんな「どうしたら子どもたちが笑顔になるか」を考えて形にしたことが、少しでも楽しい思い出として残ってくれたならうれしいです。

4. 前へ。

それぞれの「できること」が、まちの力になる。

消防、水道、医療、地域活動、商い、スポーツ、観光、文化。

今回取材した人たちの立場も、震災後に行ったことも、それぞれ違います。

それでも、その行動には一つの共通点がありました。

自分が持っている経験や技術、場所、人とのつながりを生かし、

目の前の誰かのために「今、自分にできること」をしたことです。

市外から寄せられた多くの支援に支えられながら、地域の中でも、たくさんの行動が生まれていました。

復興は、こうした特別な行動だけで進むものではありません。

いつもの暮らしを重ねること。地域のお店や催しに足を運ぶこと。誰かの活動を知り、応援すること。

そんな日常の一つ一つも、まちを前へ進める力になります。

一人ひとりの「できること」と、日々の暮らしの中で生まれる小さな一歩。

それらがつながり、重なることで、このまちは少しずつ前へ進んでいきます。

一歩、一歩、宇土は前へ。

鼓の音と
ともに、
もう一度
前を向く

宇土太鼓文化研究所代表
太鼓芸能集団「紬衣」主宰

高田 大介 さん



地蔵まつりが延期になり、宇土が一年で一番にぎわうはずの8月23日に、まちが静かなのがすごく寂しくて、「何かやろう」と仲間と歩き始めました。10年前の熊本地震では、避難所で演奏し、喜んでくださる方がいる一方で、まだ太鼓を聞きたくないという方もいました。その経験があった

から、今回は「励ます側」「励まされる側」に分かれるのではなく、自分たちも被災した一人として、まちを歩き、今の宇土を肌で感じながら太鼓を打ちたいと思いました。

沿道では声を掛けてもらい、水や飲み物を届けてくださる方もいました。誰かに元気を届けるつもりが、気づけば自分たちも地域の皆さんに癒やされていました。
あの日、太鼓を打てたことが、僕たち自身がもう一度前を向くきっかけにもなったと思います。



「ひとりじゃ
できない」
から、
手をつないだ

うつRe:CONNECT
プロジェクト

地域おこし協力隊

見沢 晴菜 さん (中央左)

瓦川 佳奈 さん (右)

宮本 恭平 さん (左)

宇土市親善大使

植田 明依 さん (中央右)



震災直後は、それぞれが「今、自分にできること」を探しながら動いていました。でも、一人でできることには限界があります。だったら、つながればもっとできるんじゃないか。そんな思いから4人が集まりました。

夏休みでしたが祭りは延期、遊び場も利用できず、余震への不安を抱えながら過ごす子どもや親御さんもたくさんいて、「今必要としていることを、今やろう」。そう考え、集まってわずか5日後には最初のイベントを開催しました。

そこから、お店や団体、地域の人たちとの縁が次々につながり、できることも広がっていきました。

「Re:CONNECT」には、震災で離れてしまった人や場所、地域をもう一度つなぎたいという思いを込めています。まずは身近な誰かを笑顔にする。その小さなつながりが、やがて地域を動かす力になると信じています。

これからも、その時々の声に耳を傾けながら、宇土に新しいつながりを生み出していきたいです。



すまいの支援

全壊 大規模半壊 中規模半壊 半壊 準半壊 一部損壊 水色がついている判定結果が支援の対象です。

修理する、住み替える、解体する。これからの「すまいをどうするか」で、利用できる支援が変わります。

これからどうするか、まだ悩んでいる人へ

修理するか、解体するか、住み替えるか。迷っている段階でも、まずはすまいの相談窓口へ



すまいの相談窓口

☎(27)6647

住家の緊急修理



屋根・外壁・建具（玄関、窓、サッシ）などから雨水が入ることを防ぐための緊急修理（ブルーシートの展張など）の費用を支援します。

限度額 1世帯 56,400円以内（税込）
※限度額までの費用を市から修理業者へ支払う制度です

修理期限 令和8年10月27日（火）

- ・修理前後の写真が必要です。
- ・ブルーシートは申請者自身でご準備ください。
- ・準半壊以上（相当）の被害を受けた住家が対象です。
- ・被害の程度は、申込時に被害状況の写真などで判定します。

！ 契約・支払いの前にご相談ください

☎福祉課
福祉政策係
☎(27)3317

詳しくはこちら



賃貸型応急住宅（みなし仮設）



※全壊または半壊以上の被害を受けて解体する世帯などが対象
賃貸型応急住宅への入居を支援します。

家賃上限

1人（単身）の世帯	55,000円
2人の世帯	65,000円
3～4人以下の世帯	95,000円
5人以上の世帯	130,000円

☎すまい再建支援室
☎(27)6647

詳しくはこちら



住宅の応急修理



全壊	大規模半壊	中規模半壊	半壊	準半壊	一部損壊
----	-------	-------	----	-----	------

元の住宅に引き続き住むため、日常生活に必要な最小限度の部分を応急的に修理する費用を支援します。

修理期限 令和9年1月27日（水）

限度額

全壊・大規模半壊・中規模半壊・半壊	757,000円以内（税込）
準半壊	367,000円以内（税込）

！ 契約・支払いの前にご相談ください

☎すまい再建支援室
☎(27)6647

詳しくはこちら



公費解体



全壊	大規模半壊	中規模半壊	半壊	準半壊	一部損壊
----	-------	-------	----	-----	------

個人が所有する家屋などまたは中小企業者が所有する事業所などで、所有者の申請に基づき、市が所有者に代わって解体・撤去を行う公費解体の申請を受け付けています。

受付期間 令和8年9月14日（月）～12月28日（月）

受付時間 午前9時～午後4時まで（正午～午後1時を除く）
※当面の間は、土・日曜日および祝日も受け付けます。

受付場所 すまいの相談窓口
※市役所1階正面玄関入って左側

☎すまい再建支援室
☎(27)6697

詳しくはこちら



井戸の応急修理

元の住宅に引き続き住むため、日常生活に必要な最小限度の部分を応急的に修理する費用を支援します。

限度額

一世帯あたり：最大757,000円以内

対象者

井戸が飲用水を得る唯一の手段（水道を利用していないこと）など
※既に修理が完了し、業者へ支払済みの場合は対象外です

！ 契約・支払いの前にご相談ください

☎環境交通課
環境交通係
☎(27)3316

詳しくはこちら



令和8年熊本地震で被災された皆さまへ

支援制度のご案内

り災証明書が届いたら、次にすること

まずは、り災証明書の判定結果（被害の程度）を確認しましょう。
そのうえで、これからの「すまいをどうするか」に近いケースを選び、利用できる支援を見つけてください。

1 判定結果を確認する



2 これからどうしたいかを考える



3 使える支援を確認する



4 相談・申請する



まだ、り災証明書を申請していない人へ

☎税務課 固定資産税係
☎(27)3313 ☎(27)3314 ☎(27)3315

支援制度の申請や保険の請求などに必要となることがある証明書です。



り災証明書

対象 住家・非住家
証明すること 建物の被害の程度
区分 全壊・半壊・一部損壊など



被災証明書

対象 カーポート・車両・家財など
証明すること 災害で被害を受けた事実

申請するには

受付時間 平日 午前9時～午後5時
受付場所 市役所庁舎1階 会議室1
必要なもの 本人確認書類、被害が確認できる写真

現地調査なしで

即日交付 できる場合があります

建物の被害が軽微で、申請者が「準半壊に達しない（一部損壊）」という結果に同意できる場合は、現地調査を行わず、り災証明書を即日交付できます。

現地調査を希望する人へ

- 申請時に希望された人から、順次、現地調査を行っています。
- 申し込みが多いため、調査まで時間がかかる場合があります。
- 1次調査（外観調査）の場合は立ち合いの必要はありません。

CASE 1 修理して今の自宅に住み続けたい

世帯 2人世帯（50代夫婦）
り災判定 中規模半壊
希望 修理して今の自宅に住み続けたい

利用できる制度

- 住宅の応急修理 上限757,000円 [13ページへ](#)
- 被災者生活再建支援金 加算支援金500,000円 [14ページへ](#)

CASE 2 解体して新しく家を建て直したい

世帯 4人世帯（40代夫婦、小学生1人、保育園児1人）
り災判定 半壊
希望 自宅を解体して新しく建て直したい

利用できる制度

- 公費解体制度 [13ページへ](#)
- 被災者生活再建支援金 基礎支援金1,000,000円＋加算支援金2,000,000円 合計3,000,000円（定額） [14ページへ](#)
- 公費解体予定の場合は、賃貸型応急住宅（みなし仮設）家賃上限95,000円 [13ページへ](#)
- 学用品の支給 [15ページへ](#)
- 保育料の免除 [15ページへ](#)

税・保険料・手数料など

区分	支援内容	問い合わせ
税金	申請不要 半壊以上 個人住民税・固定資産税・国民健康保険税について職権により、減免を行いますので、減免申請書の提出は必要ありません。	☎税務課 ☎(27)3313 ☎(27)3314 ☎(27)3315
上下水道 使用料	申請必要 被災し、水道料金などの支払いが困難な人に対して、支払期日の延長や料金の減免などを行っています。 右記連絡先へご相談ください。	☎上下水道課 お客様センター ☎(22)6633
介護サービス 利用料	利用時に申告 半壊以上 サービス利用時に対象者である旨を申告することで、利用料の支払いが猶予・免除されます。り災証明書で要件該当が確認できた人は、市への申請は不要です。 対象期間：7月28日～11月末までのサービス分	☎高齢者支援課 介護保険係 ☎(27)3321
国保・後期高齢者 医療一部負担金	利用時に申告 半壊以上 受診時に対象者(半壊以上)である旨を申告することで、一部負担金の支払いが免除されます。り災証明書で要件該当が確認できた人は、市への申請は不要です。 対象期間：7月28日～11月末までの受診分 対象期間中に一部負担金を支払った場合で要件に該当する人には、後日払い戻します。	☎市民保険課 国保年金係 ☎(27)3312
介護・後期 高齢者医療 保険料	申請不要 半壊以上 職権により、減免を行いますので、減免申請書の提出は必要ありません。減免を希望されない場合は、ご連絡ください。 ※被災市町村から転入された人は、り災証明書の写しを添付して申請が必要です	▶介護保険料 ☎高齢者支援課 介護保険係 ☎(27)3321 ▶後期高齢者医療保険料 ☎市民保険課 国保年金係 ☎(27)3312
保育料	申請必要 準半壊以上 対象者は、減免申請書にり災証明書の写しを添付してご提出ください。詳細は、右記問い合わせ先までご連絡ください。	☎子育て支援課 保育支援係 ☎(27)3323

**パスポート
発行手数料の免除**

窓口で申請 **半壊以上**

パスポートの発行手数料が免除されます。
※すでにパスポートを申請中の人、オンライン申請は対象外です

☎市民保険課 市民係 ☎(27)3311

**マイナンバーカード
再発行手数料の免除**

令和8年7月28日以前にマイナンバーカードの交付を受けた人で、地震により紛失・破損した人は、再発行手数料が免除されます。

☎市民保険課 市民係 ☎(27)3311

**住民票の写しなどの
交付手数料の免除**

住民票をはじめとする、各種証明書の交付手数料が免除されます。
※コンビニ交付では免除の対応はできません

☎市民保険課 市民係 ☎(27)3311

学用品の支給

申請必要 **半壊以上**

被災により学用品を失った児童・生徒へ、学用品を現物で支給します。

上限額

小学生 5,800円 / 中学生 6,100円

☎学校教育課 学務係
☎(22)6500

福祉用具の再給付

申請必要

地震により福祉用具の使用ができなくなった人へ、福祉用具の再給付を行います。
再給付には申請が必要です。

☎福祉課 障がい者支援係
☎(27)3318

**障害福祉サービス、
障害児通所利用料の減免**

申請必要

地震により被災された人の障害福祉サービス、障害児通所利用料について、減免が受けられる場合があります。減免には申請が必要です。

☎福祉課 障がい者支援係
☎(27)3318

給付・貸付・義援金などの支援

「すまいをどうするか」によって、利用できるお金の支援が変わります。
このページでは、皆さまが受けられる主な支援を紹介します。
支援には、もらえるお金(給付)と、借りるお金(貸付)があります。

全壊 大規模半壊 中規模半壊 半壊 準半壊 一部損壊

紫色がついている判定結果が支援の対象です。

被災者生活再建支援金 **給付**

住宅の被害の程度や再建方法に応じて支給される支援金です。詳細は、お問い合わせください。

詳しくはこちら



義援金 **給付**

詳細が決まり次第、お知らせします。



基礎支援金

全壊	大規模半壊	中規模半壊	半壊	準半壊	一部損壊
全壊または半壊以上で解体		最大100万円			
大規模半壊		最大50万円			

加算支援金

全壊	大規模半壊	中規模半壊	半壊	準半壊	一部損壊
----	-------	-------	----	-----	------

中規模半壊以上の被害を受けた場合または半壊の被害を受けて解体する場合に、再建方法に応じて支給します。

☎すまい再建支援室 すまい再建支援班 ☎(27)6647

災害援護資金の貸付 **貸付**

詳しくはこちら



地震により世帯主に負傷または住居・家財に損害があった世帯のうち、所定の要件を満たす世帯の世帯主に対し災害援護資金の貸し付けを行います。
貸付には申請が必要です。

対象者(※所得制限あり)	世帯主が負傷、または住居(半壊以上)や家財に被害を受けた人
利率	年3%(据置期間中は無利子)
償還期間	10年(据置期間含む)
据置期間	3年

☎福祉課 福祉政策係 ☎(27)3317

生活福祉資金(緊急小口資金)の特例貸付 **貸付**

地震により被災し、当面の生活費を必要とする世帯へ、無利子で生活費を貸し付けます。

貸付額	1世帯につき原則10万円以内 ※一定の要件に該当する世帯は20万円以内
返済	貸付日から1年以内は据え置き、その後2年以内に返済
申請に必要なもの	本人確認書類、振込先が分かるもの
受付場所	宇土市福祉センター(浦田町44)
受付時間	午前10時～午後4時(土・日、祝日を除く)

※申請は1世帯につき1回限りです
☎宇土市社会福祉協議会 ☎(23)3756

災害弔慰金 **給付**

詳しくはこちら



地震により亡くなられた人のご遺族に対し、災害弔慰金を支給します。支給には申請が必要です。

受給遺族

亡くなった人の死亡当時における

- 配偶者、子、父母、孫、祖父母
- 兄弟姉妹(同一世帯または同一生計に限る)

支給額

生計維持者	500万円
生計維持者以外	250万円

☎福祉課 福祉政策係 ☎(27)3317

災害障害見舞金 **給付**

地震により重度の障がい(両眼失明、要常時介護、両上肢ひじ関節以上切断など)を負った人に災害障害見舞金を支給します。
支給には申請が必要です。

支給額

生計維持者	250万円
生計維持者以外	125万円

☎福祉課 福祉政策係 ☎(27)3317

各種相談窓口

こども家庭センターへの相談

妊娠・出産、子育て、女性に関する悩みや不安の相談を受け付けています。



相談体制
保健師や家庭児童相談員などが対応

受付時間
平日 午前8時30分～午後5時15分

場所
福祉センター2階（浦田町44番地）
☎こども家庭センター ☎(27)3322

健康相談

災害後の避難生活や車中泊などにより、体調に不安を感じている人の健康に関する相談を受け付けています。

- 食事や生活習慣について相談したい
 - 不安で眠れない・眠りが浅くなった
- ※相談内容に応じて、保健師・管理栄養士が対応します

受付時間 平日 午前8時30分～午後5時15分

お電話や健康づくり課窓口で
ご相談を受けています。

☎健康づくり課 健康推進係 ☎(27)3324
☎健康づくり課 母子保健係 ☎(27)4428

宇土市役所で開催中の士業による無料相談

弁護士、司法書士、行政書士などの専門家が、地震被害に関する相談や様々な情報提供を無料で行っています。

相談員	開催日
熊本県弁護士会	毎週火曜日・木曜日
熊本県司法書士会	毎週水曜日
熊本県行政書士会 宇城支部	毎週月曜日

時間 午後1時～4時
場所 宇土市役所 1階 ロビー
対象者 地震により被災された人およびその家族
費用 無料
予約 事前予約不要（当日受付）

☎総務課 行政係 ☎(27)3303

片付けを手伝ってほしい人へ 宇土市災害ボランティアセンター

令和8年熊本地震によりお困りの皆さまの生活再建を、ボランティアがお手伝いします。
お手伝いを希望される人は、宇土市災害ボランティアセンターへお電話か窓口でお申し込みください。

お手伝いできること

- 被災した住居の片づけ
 - 家具・家財などの運び出し
 - 被災した家財・資材等の運搬
 - 住居や敷地内のがれき・被災物の片づけ など
- ※住家への支援を優先するため、空き家、倉庫、物置、小屋などの片付けについては、原則としてお手伝いできません。また、住家についても、被害の程度や建物の状況によっては、ボランティアの安全確保を優先し、活動をお断りする場合があります

10月以降の活動について

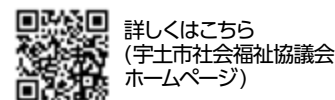
災害ごみの運搬は、災害ごみ仮置場の開場に合わせて行います。なお、仮置場が開場された場合の運搬を伴うご依頼は、10月13日(火)までにお申し込みください。運搬を伴わない片付けなどは、当面の間は依頼に応じて対応します。
活動日やボランティア募集などの詳細は、宇土市社会福祉協議会のホームページでお知らせします。

お申し込み先

宇土市災害
ボランティアセンター
(宇土市社会福祉協議会)

宇土市浦田町44番地
(福祉センター内)

☎(23)3756



詳しくはこちら
(宇土市社会福祉協議会
ホームページ)

地震による営農相談の窓口

宇城地域振興局農業普及・振興課に、地震により被害を受けた農業者からの営農相談を受け付ける窓口が設置されました。

対象 作物の栽培や農地の復旧に関することなど、営農に関すること全般
受付時間 平日 午前9時～午後5時
相談窓口 宇城地域振興局 農業普及・振興課 ☎(32)0351

水産振興室へご相談ください

対象

地震により、水産物の生産・加工に必要な施設（ノリ乾燥施設など）が被災された人

☎水産振興室 ☎(27)3326

事業者・農林水産業者の皆さまへ

中小企業向け支援

宇土市ホームページ
中小企業向け支援一覧



☎商工観光課 商工振興係
☎(27)3328

施設・設備の復旧を支援 事業用の施設・設備の復旧にかかる費用の一部を補助します。

① くまもと事業者再出発支援補助金

対象 中堅企業・中小企業・小規模事業者
補助率 中小企業・小規模事業者 **3/4**
中堅企業 **1/2**
上限額 **3億** ※複数回被災事業者は上限15億（5億円までは10/10定額補助）

令和8年10月上旬頃に「事業者向け説明会」が開催予定。
10月中旬から個別相談会も開催予定。

☎熊本県 商工振興金融課 ☎096(333)2338

② 小規模事業者持続化補助金（災害支援枠）

対象 小規模事業者
補助率 **2/3**（複数回被災事業者は10/10）
上限額 **200万円**（直接被害）
100万円（間接被害）

対象経費 機械装置等費、修繕費、広報費、展示会出展費、委託・外注費 など

☎宇土市商工会 ☎(22)5555

資金繰り支援

① 特別相談窓口

地震の影響による、経営のお困りごとや資金繰り、再建支援などについてご相談ください。

☎宇土市商工会 ☎(22)5555

② セーフティネット保証4号

地震により売上高等が減少している中小企業の資金繰りを支援する制度です。認定を受けることで、一般保証とは別枠の信用保証協会の保証（保証割合100%）を利用することが可能となります。

指定期間 令和8年11月4日(水)まで

☎商工観光課 商工振興係 ☎(27)3328

詳しくはこちら▶



宇土市内に住所があり、農業収入のある農業者向け支援

☎農林政策課 農林振興係
☎(27)3325

① 農業用機械・施設の修繕・再取得

被災した農業用機械・施設の修繕・再取得を支援します。基本は修繕（原形復旧）で、機能向上分は自己負担です。自力施工の資材費も対象です。

補助率 最大 **9割**
※共済金などを差し引いた額が対象

対象例 トラクター、田植え機、コンバイン、農作業施設、加工施設、農機具格納庫、かん水施設、農業用ハウスなど
※ハウスなどを再建・修繕した場合は園芸施設共済などへの加入が必要です

必要書類

- 被災状況が分かる資料（写真・撮影日時など）
- 修繕に必要な金額が分かる資料（見積書）
- 建て替え・再取得の場合は、修繕が不能であることの証明書など
※施設は面積が分かる資料が必要な場合があります



詳しくはこちら▶

② 農業用施設の撤去

迅速な営農再開のため、農業用倉庫など農業用建築物の撤去について、公費解体で対象とならなかった施設の撤去を支援します。

補助率 最大 **8割**

申請期間・会場 電話で必要書類を確認の上、申請してください。

第1回申請期間 令和8年10月13日(火)～20日(火)
※土日除く

時間 午前9時～午後4時

場所 宇土市役所別館2階 和室

※期間内の申請が困難な人は、10月21日以降も農林政策課で随時受付。ただし、事業の実施が遅れる場合があります

申請日	お住いの地区
13日(火)	宇土・轟・花園
14日(水)	緑川
15日(木)	走潟
16日(金)	網津・網田
19日(月)	全地区
20日(火)	全地区

みんなで描いた「これからの宇土市」

全8回の座談会では、地区毎の課題や特徴は違っても、「こんな宇土市にしたい」という思いには、共通する4つの方向性が見えてきました。

1 安心して暮らせるまち

安全で暮らしやすく、子どもから高齢者まで、誰もが安心して暮らせるまち

市民・地域でできること

- ✓地域で声を掛け合い、助け合う
- ✓防災・防犯活動に参加する
- ✓地域の清掃や環境美化に取り組む
- ✓健康づくりや交通ルールを大切にする

行政などが取り組むこと

- ✓道路・公共交通など生活基盤を整える
- ✓防災・防犯・交通安全を充実する
- ✓医療・福祉を充実する
- ✓公園や公共施設を安全・便利にする

3 宇土らしさが息づくまち

豊かな自然や歴史・文化、人のつながりなど、宇土らしい魅力を未来につなぐまち

市民・地域でできること

- ✓地域の行事や祭りに参加する
- ✓自然やまちをきれいにする
- ✓地域の人と声を掛け合い、交流する
- ✓宇土の魅力を知り、次の世代に伝える

行政などが取り組むこと

- ✓地域活動や交流を支援する
- ✓歴史・文化・自然を守り、活用する
- ✓地域の魅力を市内外に発信する
- ✓市民が主体的に活動できる場をつくる

2 子ども・若者が育つまち

子どもを育てやすく、若者が楽しく過ごせ、「宇土で育って、宇土に帰ってきたい」と思えるまち

市民・地域でできること

- ✓地域で子どもを見守る
- ✓子ども・若者の活動を応援する
- ✓地域の魅力や歴史を子ども達に伝える
- ✓子育て世代を地域で支える

行政などが取り組むこと

- ✓子育て・教育環境を充実する
- ✓子どもや若者の居場所をつくる
- ✓若者が挑戦・交流できる機会をつくる
- ✓住まいや仕事など、若者が暮らせる環境を整える

4 にぎわいが生まれるまち

働く場所やお店があり、人が集まり、地域ににぎわいと活気生まれるまち

市民・地域でできること

- ✓地元のお店や商品を利用する
- ✓地域のイベントに参加・協力する
- ✓宇土の魅力を発信する
- ✓空き家・空き店舗などの活用を考える

行政などが取り組むこと

- ✓企業誘致・雇用の場をつくる
- ✓商店・地域産業を支援する
- ✓空き家・空き店舗の活用を進める
- ✓観光・イベント・交流の場をつくる

しあわせに、まっすぐ。

One Team 宇土

まちづくり座談会 開催報告

～344人が参加。宇土市の未来を語り合いました～

座談会の開催目的

「対話から始まるまちづくり」を実現するため、新市長となり初めてとなる「まちづくり座談会」を開催しました。「暮らしやすさ」を実感し、「宇土市に住んでいて本当に良かった!」と幸せを感じられるまちづくりを目指すため、皆さんの貴重なアイデアをお聞きました。

参加者合計
344人



座談会の概要

〇〇地区の皆さんにお聞きします

- ① 〇〇地区のいいところ・もっと良くしたいところ
- ② 8年後、どんな〇〇地区に住みたい?
- ③ 未来の〇〇地区のためにやるべきこと・やれること



詳細は市ホームページで公開



全8回のまちづくり座談会の様子

まちづくり座談会にご参加いただいた皆さま、貴重なご意見やアイデアをお寄せいただき、誠にありがとうございました。

7 宇土地区(参加者56人)

いいところ

- ✓ 自然が豊か
- ✓ 買い物が便利、店がある
- ✓ 食べ物、特産品が美味しい



もっとよくしたいところ

- ✓ 公共交通の充実
- ✓ 店が欲しい
- ✓ 公共施設の利便性向上

5 緑川地区(参加者27人)

いいところ

- ✓ ちょうどいい田舎
- ✓ JRが通っている
- ✓ 人がやさしい



もっとよくしたいところ

- ✓ 飲食店、小売店などが欲しい
- ✓ 公共交通の充実
- ✓ 若い人向けの場所が欲しい

3 網津地区(参加者61人)

いいところ

- ✓ 自然が豊か
- ✓ アクセスがいい
- ✓ 食べ物が美味しい



もっとよくしたいところ

- ✓ 買い物場所が欲しい
- ✓ 道路の整備
- ✓ 交通手段が欲しい

1 轟地区(参加者42人)

いいところ

- ✓ 地域のつながりが強い
- ✓ 水がきれい
- ✓ 住みやすい



もっとよくしたいところ

- ✓ インフラ整備
- ✓ 公共施設等の整備
- ✓ 子どもが集える場所の整備

8 全地区(参加者42人)

いいところ

- ✓ 自然が豊か
- ✓ アクセスが良い
- ✓ 買い物がしやすい、店が多い



もっとよくしたいところ

- ✓ 公共交通の充実
- ✓ 店を増やす
- ✓ 若い世代・子どもが住みやすい環境

6 網田地区(参加者70人)

いいところ

- ✓ 自然が豊か
- ✓ 人情がある
- ✓ 食が豊か、美味しい



もっとよくしたいところ

- ✓ 買い物をしやすくする、店を増やす
- ✓ 道路の整備
- ✓ 子どもが増える・過ごしやすい環境

4 走潟地区(参加者24人)

いいところ

- ✓ 自然が豊か
- ✓ 人や地域思いの人が多い
- ✓ 人との交流が多い



もっとよくしたいところ

- ✓ 小売店、飲食店を増やす
- ✓ 住民が交流できる場所、集会づくり
- ✓ 道路の整備

2 花園地区(参加者22人)

いいところ

- ✓ 交通の便がいい
- ✓ 自然が豊か
- ✓ 人が良い



もっとよくしたいところ

- ✓ インフラ整備
- ✓ 公共施設の充実
- ✓ 店の充実



10月は里親月間です。さまざまな事情で親と離れて暮らす子どもたちが日本には約4万2千人、熊本県には約700人います。こども家庭庁はより多くの人に里親制度を知ってもらい、社会全体でこどもの成長を支えようと毎年10月を里親月間と位置づけ、広報や啓発活動などに力を入れています。宇土市も同庁が掲げる「こどもまんなか」に賛同。子育て支援事業を推進させるなど「サポーター宣言」を行い、子育て家庭を応援しています。そこで、宇土市の皆さんに少しでも里親を知ってもらえたらと、里親として19年こどもたちを育てた今西美奈子さん（宇城市）にお話を聞きました。



Q:なぜ、里親を引き受けたのですか。

A:長男を出産した際の医療事故で次のこどもを望めなくなりました。命を



今西 美奈子さん
(養育・専門里親)



養育家庭支援センターきらきら職員(写真:左)と今西美奈子さん(写真:右)

Q:「里親って、大変でしょう」と言われませんでしたか。

A:児童相談所やさまざまな公的な支援機関もあり、それぞれ専門の知識や経験豊かなスタッフがアドバイスをしてくれます。私の場合、ご近所の

Q:長男と預かった子どもたちの仲はうまくいきましたか。

A:元々、小さい子の面倒を見るのが好きでした。それでも、長男には「お母さんをとられた」との思いがあったようです。

Q:引き受けるこどもを選べるのですか。

A:里親になる側が選ぶことはありません。児童相談所や支援機関の判断で「こういうお子さんがいますよ」とお話があります。ある程度の希望を伝えることは可能です。わが家は長男がいたので、同じ年ごろの男の子は避けたいと伝えました。家庭環境の変化など、さまざまな事情で里親側から辞退することもできます。

Q:引き受けるこどもを選べるのですか。

A:里親になる前の研修はもちろん、里親になった後も里親等支援員による継続的な相談や助言を行います。

Q:里親の経験を今後、どのように生かしていきますか。

A:里親同士が交流し、地域の皆さんに里親制度を知ってもらうためのマルシェやサロンなどを継続していきたいです。里親が孤立せずに悩みを共有できる場を作りたいと思っています（令和4年11月より宇城市で開催、里親制度を紹介するブースを設け、飲食店や雑貨店などが出店。募金箱を置き、収益の一部は里親会へ寄付をしています）。

Q:里親の経験を今後、どのように生かしていきますか。

A:血縁に関係なく、「家族として」暮らせたことはとても幸せでした。こどもたちも「ここで育ててもらってよかった」と言ってくれて、とてもうれしかったです。里親になったおかげで、なかなか出会えない人たちとも出会え、さまざまな経験をさせてもらいました。

Q:里親の経験を今後、どのように生かしていきますか。

A:里親になった後も里親等支援員による継続的な相談や助言を行います。

里親制度をご存知ですか

☎ こども家庭センター
(27) 3322 (直通)

里親制度とは？

親の病気、離婚、虐待など様々な事情により家庭で暮らせないこどもたちを自分の家庭に受け入れて養育する制度です。こどもが成長する過程においては、特定の信頼できる大人との間での愛着形成がとても重要です。そのため、より多くのこども達が家庭と同じような環境で生活することができる里親等における養育が推進されています。

熊本県・宇土市の里親の数

熊本県…360世帯
宇土市…7世帯
(令和7年3月31日時点)

熊本県の里親登録世帯数

目標 令和 9年…479世帯
令和10年…534世帯
令和11年…597世帯

以下のような種類があります

- ・**養育里親**:原則18歳未満のこどもを家庭に戻るまでの間や自立するまでの間、養育します。期間は数日間から数年間とこどもの状況によって様々です。
- ・**養子縁組里親**:特別養子縁組による養子縁組を希望する里親です。特別養子縁組成立後は、戸籍上も親子になります。
- ・**親族里親**:実親が死亡、行方不明などにより養育できない場合に、祖父母などの親族がこどもを養育する里親です。

里親になるまでの流れ

- ①相談…里親支援センター「養育家庭支援センターきらきら」にご相談ください。
- ②研修・家庭訪問…児童養護施設や乳児院などの実習を含む数日間の研修と家庭環境の調査を受けます。
- ③登録…都道府県等の審査を経て、里親として登録されます。
- ④交流…面会や数時間の外出、宿泊などでこどもと一緒に過ごします。交流後、こどもを家庭に迎え入れます。

養育家庭支援センターきらきら

里親家庭は、特別な資格ではなく、こども達を温かく迎え入れ、その成長を見守ってくれる「ごく普通の家庭」です。家庭で過ごす経験は、こどもたちの健やかな成長や自立に向けた力を育む上でかけがえのない宝物になります。「自分に務まるだろうか?」「経済的な負担は?」といったご心配はあるかと思いますが、児童相談所や里親支援センター等がしっかりとサポートします。

里親支援センター「養育家庭支援センターきらきら」は、里親や委託されたこども達、里親になりたい人達をサポートするとともに、普及啓発活動を行っています。

サポート体制

研修と助言

里親になる前の研修はもちろん、里親になった後も里親等支援員による継続的な相談や助言を行います。

経済的な支援

こどもの養育にかかる費用、教育費、医療費などは公的な里親手当や生活費として支払われます。

専門的なケア

こども特有の悩みや行動については、専門家と連携してサポートします。「里親」という選択肢は、特別なことではありません。もし、この文章を読んで少しでも心が動いたなら、それはこどもを支える大きな力になるかもしれません。こどもは地域の宝です。すべてのこどもが「生まれてきてよかった」と思える社会にするために、私たちにできることを一緒に考えてみませんか。

制度の詳細を知りたい、里親さんの体験談が聞きたい、どんなことでも結構です。まずはお気軽にお問い合わせください。

☎ 養育家庭支援センターきらきら
〒862-0954 熊本市中央区神水1丁目14-1
☎ 096-383-8100
✉ kirakira@jiaien.or.jp

里親が育てる。
社会が支える。

予防接種の費用を助成します

助成期間 10月1日(木)～令和9年1月末まで

※宇土市外での予防接種は、12月末まで



詳しくは、市
ホームページを
ご覧ください。

※市外で予防接種をする場合は、接種前に健康づくり課で手続きが必要です。手続きをされず接種された場合は、助成が受けられず全額自己負担となります。手続きは、令和8年10月1日(休)から開始します。なお、宇土市外で接種をされる場合は、個人負担額が高くなる場合があります。
※定期接種対象者で生活保護世帯の方は、医療機関へ「生活保護受給証明書」(福祉課生活支援係で発行可)を提出すれば接種費用は免除されます。

インフルエンザの予防接種の助成額(参考) ※市内医療機関で接種される場合は、助成が適応されています

区分	対象者 (宇土市に住民登録がある人)			助成 回数	市助成額	宇土市内医療機関 での窓口負担額 (助成適応後個人負担額)
定期 接種	・高齢者(満65歳以上) ・満60歳～満64歳の者で心臓・腎臓・呼吸器又はHIVによる免疫の機能に障がい有する者(身体障害者1級程度)			1回	接種料金のうち2,200円を超えた部分を助成。 最大2,900円まで	2,200円
任意 接種	6か月～ 中学生以下 ※いずれか1方の ワクチン	インフルエンザ HAワクチン	13歳未満	2回	接種料金のうち2,100円を超えた部分を助成。 最大2,100円まで	1回当たり 2,100円
			13歳以上	1回		
		経鼻弱毒 生インフルエンザ ワクチン	2歳以上	1回	接種料金のうち4,700円を超えた部分を助成。 最大4,600円まで	4,700円

新型コロナワクチン接種助成額(参考) ※市内医療機関で接種される場合は、助成が適応されています

区分	対象者 (宇土市に住民登録がある人)	助成 回数	市助成額	宇土市内医療機関 での窓口負担額 (助成適応後個人負担額)
定期 接種	・高齢者(満65歳以上)	1回	接種料金のうち5,000円を超えた部分を助成。 最大10,900円まで	5,000円
	・満60歳～満64歳の者で心臓・腎臓・呼吸器又はHIVによる免疫の機能に障がい有する者(身体障害者1級程度)			

宇土市内医療機関一覧(○接種あり、△接種条件あり、×接種なし) ※ △:入院患者、かかりつけ外来患者のみ

医療機関名	電話番号	高齢者		6か月～中学生	
		インフル	新型コロナ	インフル	
				不活化	経鼻
上野小児科医院	(22)0324	○	×	○6か月以上	○2歳以上
宇土中央クリニック	(22)1600	○	○	×	×
尾崎医院	(22)0241	○	○	○3歳以上	×
かなもり地域ケアクリニック	(22)0017	○	○	○小学生以上	×
くまもと心療病院	(22)1081	△	×	×	×
草場医院	(23)5851	○	×	○13歳以上	×
近藤クリニック	(23)5558	○	×	×	×
七川医院	(22)0555	○	×	○小学生以上	×
幡手耳鼻咽喉科クリニック	(24)1187	○	×	○2歳以上	×
福田医院	(22)0002	○	○	○1歳以上	×
本多医院	(22)3692	○	○	○6か月以上	○2歳以上
松田内科循環器科クリニック	(23)6555	○	○	○年長児以上	×
みどりかわクリニック	(22)1171	○	○	○6か月以上	○2歳以上
やまもと泌尿器科クリニック	(58)1411	○	○	○3歳以上	○3歳以上
吉野整形外科	(22)6000	○	×	○小学生以上	×

※接種可能な医療機関は変更される場合があります ※最新の情報については各医療機関にお尋ねください

※接種を希望する医療機関へ直接ご予約ください



ひとりで悩まずに いっしょに考えませんか？

ふくしの
相談窓口



福祉に関する課題をいくつも抱えている人、どこに相談していいかわからない人を支援するため、市役所福祉課内に「ふくしの相談窓口」を設置しています。

どこに相談していいかわからない人、課題がいくつもあって整理ができない人を支援します

福祉関係は、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉、生活困窮などの分野ごとに支援やサービスが行われます。

しかし、個人または世帯において同時に複数の課題を抱えている場合、課題が複雑化・複合化してしまい相談先やどの課題から手を付けていいのかわからない状態になることがあります。

ふくしの相談窓口では、どこに相談していいかわからない人、課題がいくつもあって整理ができない人の相談をお聞きし、どのような支援が必要か一緒に考え、具体的な支援プランを作成するとともに、相談内容に応じて、適切な関係機関と連携して支援を行います。

社会参加に向けた支援を行います

今日、我が国では、地縁・血縁の脆弱化や人口減少に伴う地域社会の担い手不足などにより、誰もが社会的に孤立する可能性があります。また、孤立することで課題が見えにくくなり、解決が難しくなってしまうケースもあります。

地域とのつながりや社会への参加が必要な人に対し、社会参加に向けた支援を行います。

課題の解決に向けて
継続的なサポートを行います

課題を抱えながらも支援が届いていない人(ひきこもりの状態にある人など)を支援するため、継続的な家庭訪問などを通じて、信頼関係の構築やつながりの形成に取り組みます。

お気軽にご相談ください

「どこに相談していいかわからない」、「課題がいくつもあって整理ができない」など一人で抱え込んでいる不安や悩みはありませんか。周りに元気がない人、心配な人はいませんか。ご本人だけでなく、ご家族などからの相談も受け付けています。一人で抱え込まず、お気軽にご相談ください。

なお、ご相談の際は、プライバシーに配慮するため、別室(相談室)でお話をお聞きすることも可能です。



チラシは市役所・網津支所・網田支所に設置しています

お問い合わせ先

ふくしの相談窓口

場所:宇土市役所 1階 福祉課

連絡先:(22)1111(内線433)

相談時間:平日 8:30～17:15(土日祝日、年末年始を除く)





多目的市民交流施設の工事を行っています。工事期間は令和10年3月までの予定です。工事期間中は立体駐車場もご利用いただけません。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

宇土市立図書館 ☎(22)4512

多目的市民交流施設 工事のお知らせ

宇土市立図書館 ☎(22)4512

ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

図書館開館のお知らせ

▼開館時間 午前9時30分～午後5時

▼おはなし会の中止(当面の間)
ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

当館は9月14日から再開しております。今後も余震の恐れがあることから、安全面を考慮し一部サービスを制限して開館しておりますのでご了承ください。

図書館開館のお知らせ

お知らせ

宇土市議会議員一般選挙の投票所・開票所について

市議会議員一般選挙の投票所及び開票所は、下記のとおりです。

期日前投票所	投票期間	投票時間
・宇土市役所別館 ・網津防災センター ・網田コミュニティセンター	9月28日(月)～10月3日(土)	午前8時30分～午後8時
※花園コミュニティセンター及び宇土シティモールの期日前投票所は開設しません		
当日投票所	投票日	投票時間
21か所 (広報うと9月号に掲載のとおりです)	10月4日(日)	午前7時～午後7時 (一部地区は午後6時まで)
開票所	開票日	開始時間
宇土小学校体育館	10月4日(日)	午後8時～

選挙管理委員会事務局 ☎(27)4556

※自動音声案内の後に「2」を選択してください

宇土市税務署 ☎(22)0410

税務署では、各種オンライン手続きの拡充に鑑み、10月1日以降の全ての総合窓口における受付時間が、午前9時から午後3時となります。

税務署総合窓口の 受付時間について

消費者トラブル注意報

慌てないで！ 災害後に増える 住宅修理のトラブル

市消費生活センター ☎(23)3251
(相談受付時間：月・火・水・金(祝日除く)10:00～16:00)
消費者ホットライン ☎188

事例

突然事業者が来訪し「お宅の屋根瓦がずれているのが見えた。地震の影響かもしれない。3千円で点検する」と言われ、地震の後で影響が心配だったので依頼した。翌日点検してもらったところ、屋根瓦の写真を見せられ「放置すると雨漏りがして大変なことになる」と屋根工事を勧められ、約60万円で契約した。

しかし、慌てて高額な契約をしたことに不安を抱いたので解約したい。
(80歳代)



ひとこと助言

- 自然災害の発生後は、災害に便乗した悪質商法のトラブルが多くなる傾向があります。
- 「今直さないと大変なことになる」などと不安をあおり、契約をせかせる手口がみられます。
- 工事の必要性、工期や費用が適正なのか、すぐに判断するのは難しいため、その場では契約せず、複数の事業者から見積もりを取って検討しましょう。不要な場合はきっぱりと断りましょう。
- 事業者からの訪問や電話勧誘を受けて契約した場合、クーリング・オフでキャンセル可能性があります。



不安に思うことやトラブルが生じた場合は、早めに宇土市消費生活センターへご相談ください。

補正予算の概要を紹介します

財政局 財政係 ☎(27)3308

令和8年第3回市議会定例会(9月4日閉会)に提案した一般会計補正予算のうち、主要事業の概要について紹介します。

緊急予算措置

(令和8年梅雨前線豪雨災害関連)

補正前の予算額……226億895万円
補正額……2,500万円
補正後の予算額……226億3,395万円

【概要】

令和8年梅雨前線豪雨により被災した農業用施設等の復旧経費を計上しています。



緊急予算措置 (令和8年熊本地震災害関連)

補正前の予算額……226億3,395万円
補正額(R8.7.29専決)……33億9,962万円
補正額(R8.8.10専決)……4億4,166万円
補正後の予算額……264億7,523万円

【概要】

- 令和8年熊本地震災害対策事業(R8.7.29専決)
令和8年熊本地震に伴う災害廃棄物処分費用や、被災証明書等発行業務などの災害対応に必要な経費を計上しています。
- 令和8年熊本地震災害対策事業(R8.8.10専決)
令和8年熊本地震に伴う公費解体や住宅の応急修理に係る経費を計上しています。

9月補正予算

補正前の予算額……264億7,523万円
補正額(通常分)……3億1,411万円
補正額(追加分)……41億2,686万円
補正後の予算額……309億1,620万円

【通常分】

- 健康福祉館施設改修事業【補正額1,225万円】
健康福祉館(あじさいの湯)について、施設の老朽化が進行しているため改修に係る設計を行います。

- 学校給食調理経費【補正額2,277万円】
物価高騰により食材費が値上がりしていますが、値上がり分については給食費に反映させず、不足額を市が全額負担することで、子育て世代の経済的負担を軽減します。

【追加分】

- 令和8年熊本地震災害対策事業
 - ・災害廃棄物処分や公費解体など災害対策に要する経費
 - ・道路や公共施設等の災害復旧に要する経費
 - ・災害弔慰金や被災者見守り等の被災者支援に要する経費
 - ・被災した農業者に対する農業用機械・施設の再取得・修繕への補助や、農業者、漁業者、中小企業者に対する利子補給等の事業者支援に要する経費 など

九州電力からオール電化に関するご案内

九電 KYUDEN SMART LEASE

スマートリース

IHクッキングヒーター、給湯機、太陽光発電、蓄電池が

初期費用0円!

初期費用0円! 月々定額!

安心の 保証・点検!

納得の 工事品質!

※リース契約には諸条件があります。詳細については、ホームページをご確認下さい。

資料請求 お問い合わせ お見積もり

九州電力株式会社 宇城営業所 ☎0120-761-386 平日9:00～17:00

九州電力

ホームページ

広報うとへの広告については、販売代理店の株式会社ウィット(☎072(668)3275)へ。※広告内容などは本市が推奨するものではありません

27 | 2026.10 |

| 2026.10 | 26

お知らせ

第41回宇土太鼓フェスティバル

10月25日(日)に開催予定の太鼓フェスティバルは、期日を変更して開催します。詳細は、11月号でお知らせします。

▼開催日 11月21日(土)

▼場所 コメリパワー宇土店 駐車場
園文化課 文化係 ☎(23) 0156

「労使間トラブルの解決相談会」を開催します

熊本県労働委員会では、自主的な解決が難しい労使間トラブルの解決方法について、3名の委員(公益労働者・使用者)による無料相談会を実施します。お気軽にご相談ください。

▼日時 10月31日(土) 午前10時～午後4時
30分(受付午後4時まで)

※原則1人30分以内(電話予約優先)

▼会場 くまもと県民交流館パレア9階
会議室5

園熊本県労働委員会事務局

☎096(3333)2753

くまもと子ども・若者よりそいシンポジウム

▼日時 11月15日(日) 午後1時～4時

▼会場 くまもと県民交流館パレア
パレアホール

▼内容 大人の発達障害について

▼参加費 無料

募集

「技能検定」国家試験の受験者を募集しています

令和8年度後期「技能検定」の受験者を募集しています。受験を希望する人は、募集期間や試験日、申込方法などを確認のうえ、お申し込みください。

園熊本県職業能力開発協会

☎096(2805)5818
(直通)

お願い

各地区巡回の結核検診を行います！

65歳以上の人を対象として結核検診車による各地区巡回の胸部レントゲン撮影を実施します。対象者には、受診券を送付しています。ぜひ受診してください。

▼期間 10月21日(水)～23日(金)
10月26日(月)～30日(金)

▼対象者 65歳以上(昭和37年3月31日以前出生者)の市民(令和8年肺がん検診等で胸部レントゲン検査を受けた者は除く)

▼個人負担額 無料
※対象者で受診券が届かない場合は、お問い合わせください

園健康づくり課 健康推進係
☎(27) 3324



▼申込先 熊本県子ども若者総合相談センター「COCOCO」

☎096(387)7000

☎096(387)8000

※電話、FAX、QRコードより

お申し込みください

園熊本県子ども若者総合相談センター



年末調整説明会兼キャッシュレス納付説明会の開催について

(公社)宇土法人会と共催し、年末調整の説明会を行います。

▼日時 11月18日(水) 午後2時～4時
11月19日(木) 午前10時～正午
午後2時～4時

▼場所 宇土税務署 共用会議室

▼対象者 1源泉徴収義務者につき1名

▼携行品 筆記用具及び電卓等

▼申込方法 事前に宇土税務署まで連絡

園宇土税務署 法人課税部門

☎(22) 0586

歳末助けあい市民のつどい中止のお知らせ

12月6日(日)に開催予定の「歳末助けあい市民のつどい」は、このたびの令和8年熊本地震の影響により、会場として予定していた市民会館大ホールが使用できなくなったため、開催を中止することになりました。参加を予定されていた皆さまにはご迷惑をおかけしますが、何とぞご理解くださいます。宇土市社会福祉協議会

☎(23) 3756

道路緊急ダイヤル(＃9910)通報のお願いについて

道路緊急ダイヤルは、道路における倒木や穴ぼこ等、道路異状を発見した場合の通報窓口です。このダイヤルに通報いただくことにより、速やかに応急処置等を実施することができ、道路の異状による事故を未然に防ぐことができます。道路異状を発見した場合は、速やかに＃9910に連絡いただきますよう、よろしくお願い致します。

園熊本県道路保全課

☎096(3333)2495

ご家庭の使用済み天ぷら油を回収しています

市では、家庭で使い終えた植物油を回収し、環境にやさしい燃料「バイオディーゼル燃料(BDF)」として再利用しています。BDFはトラックやバスなどの燃料として利用され、CO2削減につながります。

▼回収できる油 天ぷら油等の使用済みの植物油(サラダ油、米油、オリーブオイル等)

※動物脂牛脂、ラード等、エンジンオイル、店舗から出る廃食油は回収不可

▼出し方 天かすなどを取り除き、ペットボトルや購入時のプラ容器に入れて持参してください。

▼回収場所 市役所東側駐車場、網津支所、網田支所

園環境交通課 環境交通係
☎(27) 3316

園環境交通課 環境交通係
☎(27) 3316

『お金』詐欺注意報

電話で『お金』詐欺にご注意ください

公的機関を名乗ったうその電話をかけ、税金や健康保険料等の還付金の受け取りに必要な手続きを装ってATMを操作させ、お金を振り込ませる「還付金詐欺」等の「電話で『お金』詐欺」が増えています。

「電話で『お金』詐欺」の被害者の9割以上が、被害にあう前は「だまされない自信がある」と思っていました。犯人はだましのプロです。誰もがだまされると考え、日頃から備えておきましょう。

- 「期限が迫っている」などと急がせ、冷静に判断できない様にするのは、典型的な詐欺の手口です。怪しいと感じたら一旦電話を切り、落ち着いて考えましょう。
- 不安な時は、一人で悩まず、家族や友人・知人など身近な方や、警察・行政機関等に相談してください。



熊本県内の森林取引は、30日前までに県への事前届出をお願いします！

熊本県では、令和8年3月に熊本県豊かな森林の保全に関する条例を公布し、適切な森林伐採や開発を防ぐため、森林の所有権移転に関する事前届出制度を導入しました。令和8年10月1日以降の契約について、県内の二定区域の民有林を対象に、契約締結の30日前までに県への届出が必要です。届出は電子申請が可能で、契約後には森林法等に基づく別途届出も求められます。詳細は熊本県ホームページをご確認ください。

園熊本県農林水産部 森林整備課

☎096(3333)2441



ひのくにピカピカ運動にご協力をお願いします

秋から冬にかけては日没が早まり、夕暮れ時から夜間・早朝にかけての交通事故が多くなります。歩行者の方は、暗い道で自分の存在をアピールするため、明るい服装と反射材を着用しましょう。また、ドライバークの方は、歩行者の早期発見や車両の接近を知らせるため、前照灯の早目点灯をお願いします。

ひのくにピカピカ運動実施期間

▼日時 10月15日(木)～1月31日(日)

▼県下一斉キャンペーン 11月6日(金)

午後5時前照灯一斉点灯時刻

園環境交通課 環境交通係
☎(27) 3316

広告

＼地域の皆様の健康をサポートします！

震災復興応援イベント

女性専用フィットネス「ココチェ」宇土市北段原町 69-3 宇土ピア敷地内 TEL.080-4690-6596

開催期間	：2026年9月7日(月)～11月30日(月)
開催時間	：10：00～19：00
開催場所	：宇土市北段原町 69-3(宇土ピア敷地内)
ご利用いただける方	：女性の皆さま

■効果効能■
頭痛・肩こり・不眠症・慢性便秘の緩解

会員登録不要 無料 予約不要 1回15分 服を着たままOK 期間中何度でも利用OK

広告

正社員募集

工場内作業員(技術職)
鉄鋼製品の出荷業務(玉掛け作業等)

月額	209,000～230,000円
就業時間	①8:00～16:30 (休憩45分) ②7:00～15:30 休 日 日、祝日、その他(年間休日117日)
試用期間	6か月(6か月は賃金決定額の1万円減額。)
年齢	35歳以下(長期勤続によるキャリア形成のため)
条件	高卒以上、普通自動車運転免許 必須、時間外労働あり(月平均15時間)
待遇	社会保険完備(雇用・労災・健康・厚生)、通勤手当(規定あり)、住宅手当、家族手当、昇給年1回、賞与年2回、退職金制度、再雇用制度(上限65歳まで)、車通勤可
選考方法	書類選考、面接(予定1回)、筆記試験

大阪製鐵グループ 西鋼物流株式会社 熊本県宇土市境目町300 (大阪製鐵株式会社西日本熊本工場内) ☎0964-22-3404 担当：総務部

年金相談・お手続きの際は、ご予約を！

年金事務所では、年金相談や年金請求手続きについて、「事前予約」を行っています。お申し込みの際は、基礎年金番号がわかるもの（年金手帳や年金証書など）をご用意ください。

受付期間：希望日の1か月前から前日まで
◆予約専用受付番号 ☎0570(05) 4890
◆熊本東年金事務所 ☎096(367) 2503

厚生労働省の「年金ポータル」をご活用ください。

このサイトは、自分の年金について「ちょっと知りたい人」や「これから手続きする人」などが、自分のライフスタイルや日常生活の中のさまざまなシーンに合わせたテーマで、年金の情報を探ることができるものです。専門用語をできるだけ使わず、図やイラストによる解説でシンプルに説明してあります。

令和8年度分 国民年金保険料免除申請について

◆令和8年度の免除申請を受付けています。

令和8年度分は、令和8年7月～令和9年6月分が対象です。継続申請に該当しない方は、忘れずに申請してください。

年金生活者支援給付金

年金生活者支援給付金とは、消費税引き上げ分を活用し、支給要件を満たす方へ受給年金額に上乗せして支給されるものです。今まで対象外の方でも、前年度と比べ所得が減少した方や、家族構成に変更があった方（一人世帯になった、世帯全員が非課税となった等）は新たに給付金の対象となる場合があります。

対象となる方には、令和8年9月頃から順次、日本年金機構から簡易な年金生活者支援給付金請求書（はがき型）が送付されますのでお手続きをお願いします。

また、請求書は日本年金機構のホームページからダウンロードできます。

◆老齢（補足的な老齢）年金生活者支援給付金の支給要件

- ・65歳以上で老齢基礎年金を受けている
- ・請求される方の世帯全員の市民税が非課税となっている
- ・前年度の年金収入額とその他の所得額の合計が以下のとおりである

昭和31年4月2日以後生まれの方

老齢年金生活者支援給付金…809,000円以下

補足的な老齢年金生活者支援給付金…809,000円を超え909,000円以下

昭和31年4月1日以前生まれの方

老齢年金生活者支援給付金…806,700円以下

補足的な老齢年金生活者支援給付金…806,700円を超え906,700円以下

◆障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方の支給要件

- ・前年の所得額が4,794,000円以下

年金生活者支援給付金の件でのお問い合わせ

ねんきんダイヤル

☎0570(05) 4092

050で始まる電話の場合

☎03(5539) 2216

国民年金保険料育児免除について

育児期間中の経済的な給付に相当する支援措置として、子を養育する国民年金第1被扶養者（20歳以上60歳未満の自営業者、農業者、学生、無職の方）について、その子が1歳になるまでの期間に係る国民年金保険料の納付を免除される制度が令和8年（2026年）10月から新たに始まります。

その子を育てている方（実父母、養父母）は、申請することで、所得に関係なく国民年金保険料が免除されます。また、納付が免除された期間は、保険料を納付したものとして老齢基礎年金の受給額に反映されます。

くらしの相談窓口

年金相談 （無料・要予約）

- ▶期 日 10月15日(木)・11月5日(木)
- ▶時 間 午前9時30分～午後3時
- ▶場 所 福祉センター
- ▶申込先 熊本東年金事務所お客様相談室
☎096(367) 2503

年金請求の手続きや受給している年金についてなど、年金事務所の職員が相談に応じます。事前予約制です。秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。
※状況により中止になる可能性があります。詳しくは年金事務所へお問い合わせください。

子育て

親子ふれあい広場

手遊び・運動遊び・リズムあそび・おしゃべりタイムなど。申込不要、自由参加、参加費は無料です。

▼日時

10月11日(日)・17日(土)

※10月11日(日)は幼児対象の英語教室を開催します

▼場所

児童センター3階 プレイルーム

▼対象

就学前の子とその保護者

園児児童センター

☎(23) 33003

「子育て講座」を開催します

つどいの広場サンサンでは、月に1回、子育て講座を実施しています。10月の講座は、「ベビーマッサージ」です。赤ちゃんと一緒に、癒やしの時間を過ごしませんか？参加費は無料です。お気軽にご参加ください。

▼日時

10月22日(木)

午前10時～11時30分

▼場所

宇土市保健センター2階和室

▼対象

0～3歳児とその保護者

▼定員

10組程度

▼申込方法

電話か母子手帳アプリ

園つどいの広場サンサン

☎(22) 24008

令和9年度入園についての事前説明会を実施します

令和9年度の入園事前説明会を開催します。

▶入園対象児

5歳児(令和3年4月2日～令和4年4月1日生まれ)

4歳児(令和4年4月2日～令和5年4月1日生まれ)

3歳児(令和5年4月2日～令和6年4月1日生まれ)

【宇土幼稚園説明会】

▶日時 令和8年11月2日(月) 午前10時～11時

▶場所 宇土幼稚園(門内町86)

▶駐車場 園舎前駐車場・鶴城中学校裏側駐車場

▶申込方法 10月30日(金)までにQRコードか電話・メールでお申し込みください。

園宇土幼稚園 ☎(22) 0326

✉uto-youchien@city.uto.lg.jp



【花園幼稚園説明会】

▶日時 令和8年11月6日(金) 午前10時～11時

▶場所 花園幼稚園(古保里町990-1)

▶駐車場 花園コミュニティセンター駐車場

▶申込方法 11月5日(木)までにQRコードか電話・メールでお申し込みください。

園花園幼稚園 ☎(22) 0031

✉hanazono-youchien@city.uto.lg.jp



幼稚園で子育て広場を開催

幼稚園の運動会の見学や、親子でかけっこに参加しませんか。希望の人は、QRコードからお申し込みください。

【花園幼稚園】

▶日時 10月8日(木) ※雨天順延
午前9時15分受付開始
(かけっこ) 午前10時～10時30分(予定)

▶場所 花園幼稚園

▶駐車場 花園コミュニティセンター駐車場

▶対象者 2歳以上の幼児 ▶定員 なし

▶費用 無料 ▶申込方法 電子申請

▶締切 10月6日(火)

園花園幼稚園 ☎(22) 0031

✉hanazono-youchien@city.uto.lg.jp



【宇土幼稚園】

▶日時 10月18日(日) ※雨天順延
午前9時15分受付開始
(かけっこ) 午前10時～10時30分(予定)

▶場所 宇土幼稚園 ▶駐車場 鶴城中学校裏側駐車場

▶対象者 2歳以上の幼児 ▶定員 なし

▶費用 無料 ▶申込方法 電子申請

▶締切 10月16日(金)

園宇土幼稚園 ☎(22) 0326

✉uto-youchien@city.uto.lg.jp



広告

たやまるフィットネス
Tayamaru Fitness
女性専用フィットネスジム
新規会員募集中
— 無理なく通える、女性のためのフィットネス —
新規入会特典
好きな味の
プロテイン1袋プレゼント!
※ミルクティー風味またはココア風味からお選びいただけます。

女性の毎日に、必要な栄養をこの1杯に。
医師監修の女性専用プロテイン
ALL SUPPORT PROTEIN
好評発売中
商品購入はこちら
(Amazon)

Tayamaru Fitness
熊本県宇土市入地町161-2
田山産科婦人科併設
0964-22-5522
たやまるフィットネス

広報うとへの広告については、販売代理店の株式会社ウィット(☎072(668) 3275)へ。※広告内容などは本市が推奨するものではありません

相談する前には、各問い合わせ先への確認をお願いします。全ての相談日は年末年始・祝日を除きます。

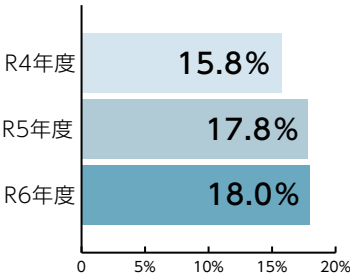
		相談種目	日時	場所	問い合わせ・申し込み先 ほか
市民生活	消費生活相談		月曜、火曜、水曜、金曜 午前10時～午後4時	市消費生活センター (市役所別館1階)	電話相談か来庁による相談 ☎市消費生活センター ☎(23) 3251
	暮らしの 行政相談		10月14日・28日(水) 午前9時～正午	宇土市役所2階 会議室8	当日会場で申し込み ☎総務課 行政係 ☎(27)3303 定員3人程度
			10月20日(火)	網津防災センター	
			10月22日(木)	網田コミュニティセンター	
	行政書士相談 (要予約)		10月9日(金)、11月13日(金) 午前11時～午後4時	宇土市役所1階 ロビー	電話かホームページから申し込み ☎総務課 行政係 ☎(27) 3303 定員5人
	熊本県行政書士会による無料相談会		(電話無料相談) 10月1日(木) 午前10時～午後4時 (街頭無料相談会) 10月14日(水)、15日(木) 午前10時～午後4時	鶴屋百貨店 本館 7 階 レストランアベニュー レストスペース	電話無料相談受付 ☎096 (385) 7301 街頭無料相談会 (会場で直接申し込み) ☎総務課 行政係 ☎(27) 3303
	年金相談 (要予約)		10月15日(木)・11月5日(木) 午前9時30分～午後3時	福祉センター	☎熊本東年金事務所 お客様相談室 ☎096 (367) 2503
社会福祉協議会	宇土ふれあい福祉相談所	成年後見相談	毎月第1金曜 午後1時～4時	宇土市社会福祉協議会	【申込不要】☎宇土市社会福祉協議会 ☎(23) 3756
		法律相談 (要予約)	毎月第3金曜 午後1時～4時		【申込必要】8人まで※初回の人優先 法律相談の予約受付は毎月1日から ☎宇土市社会福祉協議会 ☎(23) 3756
		不動産相談 (要予約)	お問い合わせください		
福祉	ふくしの相談窓口		月曜～金曜 午前8時30分～午後5時15分	福祉課 ふくしの相談窓口	☎福祉課 ふくしの相談窓口 ☎(22) 1111 (内線433)
家庭・子ども	家庭児童相談・女性相談		月曜～金曜 午前8時30分～午後5時15分	こども家庭センター	☎こども家庭センター ☎(27) 3322 ※ご相談の際には、事前にお電話ください
	ヤングテレフォン		月曜、水曜 午後1時～5時	電話かメールによる相談	☎ヤングテレフォン ☎(23) 1139 ✉young01@city.uto.lg.jp
	健康相談		毎月第1・3・5 金曜 午前9時～11時	保健センター	☎健康づくり課 母子保健係 ☎(27) 4428 電話か右記 QR コードから申し込み
高齢者	高齢者のための相談窓口 (要予約)		月曜～金曜 午前8時30分～午後5時15分	☎地域包括支援センター ☎(24) 1555 轟・花園・全地区、プランチ本町(うと地域総合ケアセンター内) ☎(23) 5266 宇土・走瀧担当、プランチ西部(介護老人保健施設景雅苑内) ☎(27) 1010 網田・網津・緑川担当	
就労	ハローワーク宇城地域職業相談室		月曜～金曜 午前9時30分～午後5時	市役所 別館2階 ※正午～午後1時は閉庁となる場合があります	☎地域職業相談室 ☎(26) 1003
	ジョブカフェ・宇城プランチ(無料就労相談窓口)		月曜～金曜 午前10時～午後5時	宇城地域振興局1階(松橋町久具400-1)	☎ジョブカフェ・宇城プランチ ☎(32) 1529

10月10日は転倒予防の日
10月20日は世界骨粗鬆症デー



要介護状態となる主な原因の一つに運動器疾患があります。後期高齢者における介護認定者の疾患は約3割が骨折となっています。また、骨折の原因となる骨粗しょう症も約半数を占めています。高齢者健診における質問項目について、「この1年に転んだことがある」と回答した人の割合も年々増加しています。

「第5次健康うと21ヘルスプラン・食育推進計画」より一部抜粋



日常生活のなかに転倒の危険因子はたくさんあります。転倒予防のために、以下のことに注意しましょう。

「体の機能の低下」を防止しましょう。

バランス力と筋力を鍛えるため、適度な運動(片脚立ち、かかと上げ、足踏み運動等)を行いましょ。短時間でも続けることが大切です。

「滑り」に注意しましょう。

浴室や洗面所、台所等濡れるような場所には、滑り止めマットを敷きましょう。

「つまづき」に注意しましょう。

段差には手すりや滑り止めを設置しましょう。カーペットの縁も注意です。床の上は整理整頓しましょう。電気コードは特につまづきの原因になります。

骨折を予防するためには、骨粗鬆症の予防も大切です。骨粗鬆症は自覚症状がないことが多く、自ら気づくことは難しいため、骨粗鬆症検診を積極的に受診することが重要です。宇土市では、女性を対象に骨粗鬆症検診を実施しています。受診がまだの方は、この機会にぜひお受けください。

検診申し込みはこちらから

転ばない体をつくるには日々の積み重ねが大切です。気軽に楽しみながら健康づくりを始めましょう！

日々の健康づくり活動を通してポイントを貯めましょう！

げんきアップ くまもとのアプリダウンロードはこちらから→

食生活改善推進員さんの健康レシピ♪

きな粉ミルクもち

材料(6人分:作りやすい分量)

(A) 牛乳.....360ml
片栗粉..... 60g
砂糖..... 30g

きな粉..... 大さじ2

作り方

①鍋に(A)を入れ木べらでよく混ぜ合わせる。
②①を中火にかけ、木べらで混ぜ続ける。ふつふつと煮立ってきたら弱火にし、まとまってきたら火を止め、つやが出るまで3分程練る。
③②をバットに移し、粗熱がとれたら冷蔵庫で10分程冷やす。
④濡らしたスプーンでミルクもちをすくって、きな粉をからめる。

牛乳ときな粉を使ったカルシウムがとれる手作りおやつです。やさしい甘さです。



カンセイコンサルタント株式会社
代表取締役 西畑 清志郎 様(左)

山王株式会社
副社長 深水 啓太 様(左)



株式会社キタグチ
代表取締役 北口 誠 様(左)

西邦電気工事株式会社
代表取締役社長 豊田 一生 様(左)
取締役総務部長 那須 幸浩 様(右)

企業版ふるさと納税によるご寄付を いただきました

本市の地方創生の取り組みにご賛同いただき、企業の皆様よりご寄付をいただきました。心より感謝申し上げます。いただいたご寄付は、令和8年熊本地震からの復旧・復興や地域活性化のため、大切に活用させていただきます。企業の皆様からの温かいご支援は、宇土市の未来を支える大きな力となります。今後とも宇土市へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

寄付企業様の紹介(順不同)

- ジョギングコース整備事業
 - ・カンセイコンサルタント株式会社
- ジュニアスポーツ応援事業
 - ・西邦電気工事株式会社 ・株式会社キタグチ
- 中体連等派遣補助金事業
 - ・山王株式会社
- 令和8年熊本地震災害対策事業
 - ・株式会社フロンティアコンサルティング
 - ・株式会社プロバホールディングス
 - ・アスベスト調査分析株式会社
 - ・東京フォーミング株式会社
 - ・株式会社パレベストプラン
 - ・株式会社ビーロット
 - ・株式会社ビジョン
 - ・株式会社クロス
 - ・株式会社NITTAI
 - ・株式会社劔電機
 - ・株式会社笑認
 - ・株式会社Fan
 - ・株式会社アール
 - ・株式会社大商
 - ・アーク工業有限会社
 - ・新日本金属株式会社
 - ・株式会社宮本工業所
 - ・新栄クリエイティブ株式会社
 - ・株式会社リライアブル
 - ・株式会社八重洲栄屋
 - ・澄和造園土木株式会社
 - ・株式会社熱工コウリツカ
 - ・株式会社合瀬製作所
 - ・阪本薬品工業株式会社
 - ・柳井電機工業株式会社



宇土マリーナから出発し、最後は西岡神社で演奏しました

8/23 日 うとあるき2026 打って歩けば

令和8年熊本地震の影響で宇土市の「うと地蔵まつり」が延期となったことを受け、市内を太鼓の音とともに練り歩くイベント「うとあるき」が実施されました。「まつりが開かれるはずだった日を何もない日にしたくなかった」「頑張る若者の姿を見てほしい」という思いから企画されました。太鼓芸能集団「紬衣」、宇土天響太鼓、宇土高校和太鼓部「鼓」など、市内の太鼓演奏者が集結しました。当日は、宇土マリーナ、栗嶋神社、山王神社の3地点からそれぞれスタート。演奏者たちは太鼓を打ち鳴らしながら練り歩き、ゴールの西岡神社を目指しました。西岡神社で迫力ある演奏を楽しんだ観客からは、「元気をもらいました」といった感動の声が寄せられました。



しゃぼん玉で楽しそうに遊ぶ子どもたち

8/22 土 宇土の子どもたちに最高の夏の思い出を！「うと あそぼーランド」が開催

つつじヶ丘公園にて「うと あそぼーランド」が開催されました！令和8年熊本地震の影響により、子どもたちが心待ちにしていた「うと地蔵祭り」の延期を余儀なくされる中、「なんとか子どもたちに夏休みの楽しい思い出を作りたい」という思いから、宇土市観光物産協会の有志が立ち上がり、このイベントを企画されました。わずか3日前の告知であったにもかかわらず、当日は2,000人を超える皆さまにご来場いただき、会場は大盛況！バブルゾーンやオバケヤシキゾーン、おいしいお店が並ぶフードゾーンなど、魅力あふれるエリアで子どもたちの弾けるような笑顔と歓声が溢れていました。



(左から)末松宇城市長、黄台南市長、光井市長、上田美里町長

9/12 土 台湾・台南市から届いた『友好の絆』 市民の募金3,000万円とジュースの贈り物

令和8年熊本地震により被災した宇城地域(宇土市、宇城市、美里町)に、台南市民の皆様から温かい募金が寄せられました。台南市長自らが宇土市役所を訪れ、募金による寄付金を届けていただきました。寄付金贈呈式当日は、台南を代表する農産物であるマンゴーやパイナップルを使用したマンゴージュースとパイナップルジュースが、宇城地域の各所で無料提供されました。



避難所(ecowin宇土アリーナ)と宇土市役所を訪れた皆さん

9/6 日 元世界王者・具志堅用高氏らが訪問 被災された方々へ温かいエール

地震で被災した宇土市を励まそうと、ボクシング界の関係者らが避難所への慰問と義援金の贈呈に訪れました。この活動は、自らも被災した元WBO世界ミニマム級王者の福原辰弥氏と吉田ボクシングジム STYLE TOP代表の吉田龍生氏(元OPBF東洋太平洋ランカー)が発起人となり実現したものです。当日は元WBA世界王者の具志堅用高氏やお笑い芸人のロバート山本氏も参加し、避難所の方々に温かい言葉を届けました。具志堅氏は「直接お話しできて本当に良かった。これからは自分にできることでお手伝いしたい」と語り、被災者に寄り添う姿勢を示しました。訪問後には宇土市役所で日本ボクシングコミッション(JBC)の安河内剛氏から光井市長へ義援金を手渡されたほか、県外からの応援職員が集まる「被害認定調査室」にも立ち寄り、現場で働くスタッフへ激励のエールが送られました。



寄贈されたぬいぐるみで遊ぶ園児たち

9/2 水 ポケモンと一緒に 子どもたちへ笑顔

一般財団法人ポケモン・ウィズ・ユー財団から、令和8年熊本地震で被災した子どもたちの心のケアや生活支援に役立ててほしいと、宇土市へ「ポケモンといつもいっしょ～せいかつおうえんブック～」とポケモンのぬいぐるみを寄贈いただきました。「せいかつおうえんブック」は、令和6年能登半島地震をきっかけに、災害による不安を抱える子どもたちに寄り添うために制作された教材です。ポケモンのキャラクターと一緒に、気持ちを落ち着かせる方法や、生活習慣などについて楽しく学ぶことができます。この日、宇土幼稚園では、学校教育課の職員から子どもたちへ冊子とぬいぐるみを手渡しました。ぬいぐるみを受け取った子どもたちは、さっそく一緒に遊び、うれしそうな笑顔を見せていました。



全国大会に闘志を燃やす うと少年野球クラブのメンバー

9/10木 うと少年野球クラブ、全国大会出場を報告 光井市長「暴れ回って」と激励

第3回年中夢球杯2026全国学童軟式野球大会に出場するうと少年野球クラブの選手ら30人余りが光井市長を訪ね、大会への決意を述べました。西本哲夫監督が「良い報告ができるよう暴れてきます」と述べ、木村丞一朗キャプテン(宇土小6)も「一戦一戦全力で戦ってきます」と約束。光井市長は「全国大会出場は市にとって明るい話題。ぜひ暴れ回ってきてください」と激励し、指導者やチームを支えてきた保護者らの労をねぎらいました。同クラブは平成29年設立。小学6年以下で構成し、24人が所属。全国大会は9月20～22日、埼玉県の大宮けんぽグラウンドで開かれ、全国47都道府県の予選を勝ち抜いたチームがぶつかります。



浦部さん(左)と白石さん(右)

上村さんと北村さん(左)

ねんりんピック 彩の国さいたま2026に出場

「ねんりんピック 彩の国さいたま2026」に、宇土市から2種目・4名のみなさまが熊本県代表として出場されます。1種目目は、埼玉県川口市で開催される「健康マージャン」です。出場されるのは浦部俊博さんと白石勤さん。お二人は毎週火曜日の午後、宇土市役所別館に仲間と一緒に集まり、和気あいあいと楽しみながら腕を磨かれています。2種目目は、埼玉県加須市で開催される「グラウンド・ゴルフ」です。出場されるのは上村哲也さんと北村静剛さん。お二人とも今回、初めて熊本県代表としてねんりんピックに挑みます。みなさまのご健闘をお祈りします。



賞状を手にする村田選手(左)と光井市長

9/8火 網田小6、村田選手が全国大会へ 光井市長「明るい話題をありがとう」

第42回全国道場対抗剣道大会・全国道場少年剣道選手権大会(10月25日、岩手・花巻市総合体育館)に出場する網田小6年、村田采暁選手(12)が光井市長を訪ね、大会に向けた決意を述べました。今年2月の県の学年別個人戦でベスト8入り。7月の最終選考会で準優勝し、全国大会への出場権を得ました。村田選手は「試合で一本の大事さを知りました。10月の大会では県代表として全力を尽くしていきます」と約束すると、光井市長は「明るい話題をありがとう。宇土市にとって、とてもありがたい。頑張ってきてください」と激励しました。



花園ハンドボールクラブのみなさん

9/15火 全国小学生ハンドボール大会3位 花園ハンドボールクラブ、市長に報告

第39回全国小学生ハンドボール大会で3位入賞した花園ハンドボールクラブ(堀内澄夫代表兼コーチ)の選手ら20人が光井市長に大会の結果を報告しました。大会は7月30日～8月2日、京都府京田辺市で開かれ、43チームが出場。準決勝でHC調布U-12(東京)に18対25で敗れて3位に。堀内代表が「よく頑張りました。『あっぱれ!』と言ってあげたい」と述べ、平江皆美キャプテン(富合小6)らが「次の大会は優勝を目指して努力したい」と約束。光井市長は「これまでの経験を生かし、さらなる成長を願っています」と期待を込めました。



8/28金 宇土の中学生、地震はねのけ、全国大会で大活躍 光井市長「元気をもらいました」とたたえる

8月に開かれた中学生スポーツの全国大会で優勝など優秀な成績を収めた選手らが市役所を訪ね、大会の結果を報告しました。大会直前の地震で宇土市も被災し、選手らは練習会場の変更を余儀なくされました。それでも全国の強豪を相手に全力で挑み、光井市長は「元気をもらいました」とたたえ、入賞ならずとも本県を代表して全力を尽くした選手らに集まった市民から温かい拍手が送られました。また報告会を前に、地震の犠牲者に黙とうをささげました。チーム(所属)、大会、選手名などは次の通り。

□鶴城中女子ハンドボール部

▷第55回全国中学校ハンドボール大会女子の部決勝で、府中ハンドボールクラブ(東京)を36対32で破り2連覇。通算8回目の優勝。これは全国中学校ハンドボール大会で、男女を通じて単独最多。那須玲衣(3年)、中村紀菜里(2年)、平江心美(3年)の3選手が大会優秀選手に選ばれました。



□松橋HC WINS(クラブチーム)

▷第17回全国中学生ハンドボールクラブカップ2026(男子の部)準優勝。鶴城中の今村流星(3年)、中川斗央豪(2年)、上田勇賢(1年)の3選手が出場。今村選手が大会優秀選手に選ばれました。

□鶴城中 相撲部と空手(クラブチーム)

▷第56回全国中学校相撲選手権大会。宮崎隼選手(3年)が個人戦に出場しました。

▷第34回全国中学生空手道選手権大会。野添太陽(3年)、荒川叶音(2年)、内田航太(1年)、鹿川結翔(1年)、永井壘(1年)の5選手が形で出場しました。

□鶴城、東部、松橋、菊陽(合同チーム)

▷第26回全日本中学生女子ソフトボール大会。鶴城中の濱本梨朱(3年)、藤崎みなみ(3年)、高尾和湖(3年)、小田紅羽(2年)、原田乃愛(1年)の5選手が出場しました。

□網田中

▷第53回全日本中学校陸上競技選手権大会。山内愛琶選手(3年)が女子200mに出場、TR(タイムトライアル)で5位と健闘しました。



参加者募集

レクレーションダンスを一緒にしませんか

1日2時間、休憩もとりながら、ポップスや歌謡曲にあわせて踊ります。脳トレ、認知症予防になります。お気軽に、見学にお越しください。お待ちしています。

- ▶日時 第1、第2、第3木曜日
午後1時30分～3時30分
- ▶場所 宇土市中央公民館
- ▶対象者 男女どなたでも
- ▶料金 月額1,500円
- ▶申込方法 随時電話にて申し込みを受け付けています

☎レクレーションダンス
宇土教室・斉藤
☎090(7580)6958

参加者募集

行政書士会“宇城支部”
無料相談会開催！

熊本県行政書士会宇城支部では、地域社会への貢献活動として毎年10月の『行政書士制度広報月間』に無料相談会を開催しています。

- ▶相談内容 終活事業、生前贈与、遺言書、相続関係、成年後見制度、各種契約、各種許可申請、その他(空き家対策など)
 - ※秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください
 - ▶日時 10月26日(月) 午前10時～午後4時
 - ▶場所 宇土市役所1階ロビー
 - ▶対象者 どなたでも
 - ▶申込方法 事前予約不要(予約は可能)
- ☎行政書士 村上
☎090(5026)9612

参加者募集

宇土を巡って楽しもう！
スタンプラリー「UTO LOOP」

宇土市商工会青年部主催の「UTO LOOP」を開催します。宇土市内の名所を巡ってWEBスタンプを集めると、お得なクーポンをゲットできます。さらに、フォトコンテストも同時開催。宇土に来て、見て、買い物や食事を楽しもう！

- ▶期間 令和8年10月～11月
- ▶場所 宇土市内
- ▶主催 宇土市商工会青年部
UTO LOOPアンバサダー

▶協賛 市内企業各社
☎宇土市商工会
☎(22)5555



参加者募集

UTO・UKI FAMILY NIGHT FESTIVAL

子どもから大人まで、家族みんなで楽しめる地域交流イベントを開催します！モルック大会や飲食・マルシェ、お菓子撒き、ナイトパブルショー、ライトパルーンなど楽しい企画が盛りだくさん。「遊ぶ・食べる・買う・楽しむ」を通して、宇土・宇城地域をみんなで応援しよう！

- ▶日時 10月3日(土) 午後3時～
- ▶場所 つつじヶ丘農村公園 ▶入場 無料
- ▶主催 コアキッズ実行委員会
- ▶後援 宇土市・宇土市教育委員会・うとスポーツクラブ・宇土市スポーツ推進委員・宇土市商工会
- ▶モルック大会 要参加申込
☎コアキッズ実行委員会 稲本
☎080(1781)6216



参加者募集

第12回わくわくスポーツDay
～網田deウォーキング～

毎年大好評の秋のイベントを今年も開催。網田の景色を眺めながら家族や仲間と楽しく歩きませんか。

- ▶日時 11月1日(日) 午前8時30分集合、9時スタート
 - ▶場所 網田コミュニティセンター「しとらす」(集合・解散)
 - ▶対象 小学生以上2～5人のグループ(必ず大人1人以上を含めてください)
 - ▶募集人数 先着30組(150人程度)
 - ▶料金 1組2,000円 ※イベント当日にお支払い
 - ▶申込方法 申込書の提出またはWeb申込
 - ▶申込締切:10月20日(火)
詳しくはうとスポホームページ・公式SNS・チラシをご覧ください。
- ☎NPO法人うとスポーツクラブ ☎(23)3493



参加者募集

浴衣で集まろう！市民会館 秋祭り

秋のひとつき、浴衣を着て市民会館へ行こう！ステージでの浴衣ファッションショー、太鼓に合せて踊る盆踊り、キッチンカーのおやつ。思いきり遊びに来てください。

- ▶日時 10月18日(日) 午後3時～8時
- ▶場所 宇土市民会館 大会議室ほか
- ▶内容 浴衣ファッションショー、着付け体験、飛び入りステージ、盆踊り、キッチンカー
- ▶料金 入場無料
※浴衣の着付けは1人1,000円(先着20人)
浴衣、帯等はお持ち込みください

▶主催 宇土市民会館
☎宇土市民会館
☎(22)0188



第141回

温故知新
うと学だより
宇文化課文化係 ☎(23)0156

秀吉が宇土にやってきた！

今年のNHK大河ドラマ「豊臣兄弟」は、豊臣秀吉とその弟・秀長が天下統一という偉業を成し遂げる物語です。秀吉は天下統一の過程で、一度だけ宇土を訪れています。



豊臣秀吉
(東京大学史料編纂所
所蔵模写)

1 秀吉による九州平定

織田信長亡きあと、その後継者争いで大きくリードした秀吉は、天下統一を着々と進めていきました。四国を平定した秀吉の目は、さらに西の九州に向けられました。

当時の九州は、豊後の大友氏と薩摩の島津氏という二大勢力が覇権を争っていました。島津氏が勢力を広げ、島津氏による九州統一が目前に迫っていました。これを阻止するため、大友宗麟は秀吉に助けを求め、秀吉は大友・



「九州御動座記」「黒田家譜」をもとに作成

2 秀吉の進軍ルート

天正15年3月1日、秀吉は軍勢を率いて大坂を出陣しました。秀吉の軍勢は20万人とも30万人ともいわれ、かつてない規模の大軍勢でした。

島津両軍に停戦を命じるとともに、島津氏には占領地の放棄と大友氏への返還を命じました。しかし、島津氏は秀吉の命令に従わなかったため、秀吉は天正14年(1586)に毛利氏や長宗我部氏などの軍勢を島津討伐のため九州に派遣しました。島津氏が抵抗を続ける中、ついに秀吉自身が九州に出陣することになります。



「黒田家譜」の一節
同十九日同国宇土の城に御入
(秀吉は4月19日に宇土城に入った)

その後、秀吉は八代から田浦、佐敷、水俣を経て、4月27日に薩摩国出水に到着しました。

秀吉の家臣が書き残した秀吉の進軍記録「九州御動座記」によると、3月28日に九州(小倉)に上陸した秀吉は南に進軍し、4月11日に肥後(熊本県)に入り南関城に到着しました。同13日に高瀬(玉名市)、同16日に隈本城(中央区古城町)、同18日に隈庄城(南区城南町)を経て、同19日に八代の古麓城に到着しています。しかし、「黒田家譜」という黒田家の記録には、秀吉は隈本城を出て4月19日に宇土城に入り、同21日に八代に到着したと書かれています。また、江戸時代に矢野一貞という久留米藩士が書いた「筑後将士軍談」という史料には、「四月廿日、宇土ノ城へ御動座アリ」(4月20日に秀吉は宇土城に移った)とも記されています。

記録によって日付や進軍ルートに差異がありますが、様々な史料を総合すると、秀吉は隈本城(4月16日着)、隈庄城(同18日着)、宇土城(同19日着)、古麓城(同21日着)というルートを進んだと考えられます。

3 当時の宇土城

秀吉が滞在した宇土城は、西岡台と呼ばれる小高い丘陵地に築かれた中世宇土城で、秀吉による九州平定前まで、宇土を治めていた名和顕孝の居城でした。島津氏に味方していた顕孝は、秀吉軍が宇土城を包囲すると、すぐに降伏して宇土城を秀吉軍に明け渡しました。

顕孝は秀吉軍の襲来に備え、城の守りを堅固にするための堀を築こうとしましたが、秀吉軍の襲来に間に合わず、工事の途中で放棄されて未完成だったことが、これまでの市教委による発掘調査で明らかになっています。顕孝降伏後、宇土城を預かったのが、秀吉軍の立花宗茂でした。その後、秀吉は加藤清正を宇土城に残して八代へ向かいました。

降伏して秀吉に許された顕孝は、肥後の新領主となった佐々成政の与力衆の一人となり、引き続き宇土の支配を認められました。



豊臣秀吉が滞在した中世宇土城
(神馬町)

宇土中高の今



宇土中高
HP



宇土中高
インスタ

「IPPOプロジェクト」に3年連続採択！

熊本県内の独創的なアイデアや技術を発掘する「熊本版未踏的プロジェクトIPPO（イッポ）」の人材育成コースに、宇土高校1年生の勝野さん、中原さん、上田さんのチームが見事採択されました。

この事業は熊本日日新聞社が運営し、熊本県や熊本市などの行政、県内大学・高専の教育機関、地域の金融機関や民間企業が強固に連携する一大プロジェクトです。次世代の技術革新や新たな社会の仕組みを牽引していく、優れた情報技術の専門家やものづくりの担い手を育てることを目的としています。大学生や社会人も応募する中、本年度の高校生採択は県内で本校のみという快挙であり、これにより3年連続の採択となりました。

3人が挑むプロジェクトは「つかプロ（掴めるプログラミング）」です。「画面で学ぶ前に、手でワクワクを。」をコンセプトに、パソコンの画面上だけで完結させず、ブロックやロボットといった実物に触れて動かしながら、子どもたちが体感的に楽しくプログラミングの考え方を学べるユニークな教材の開発を目指します。今後は専門家の支援を受けながら教材開発に挑みます。

例年、テレビ番組でも密着取材される注目事業です。宇土から未来を創る3人の真摯な努力に熱いエールをお願いいたします。



「つかプロ」開発に挑む3人

地域おこし協力隊通信

わたしのうと活動記

地域おこし協力隊って？

都市部から移住し、地域の魅力づくりやお手伝いをする制度です。農業や観光、PRの支援など、地域の課題に取り組みながら、ここでの暮らしを楽しみ、定住を目指します。宇土地域おこし協力隊は、総勢10人で活動しています。

ワンチームで乗り越える、宇土の絆

この度の地震で被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。助け合いながら復旧・復興へ少しずつ進んでいく力強い宇土市の姿を見て、人々の絆を感じ、本当に勇気づけられました。道のりはまだ長いかもしれませんが、一歩ずつ「ワンチーム」で乗り越えていきましょう！

宇土市での3年間を振り返って

…と熱く息巻いたのですが、実はこの度、3年間の任期満了を迎えることとなりました。

東京から宇土市に来て、地域の皆さまや市役所の方々に支えられ、協力隊の活動はもちろん、ここでの生活を心から楽しむことができました。人生で一番あっという間で、濃密で、しあわせにまっすぐな3年間でした。やり残したこともあります。これからも宇土市の皆さまと関わっていきたく考えています。街で見かけたら、ぜひ声をかけてください。宇土最高！3年間、本当にありがとうございました！

まちづくり推進課 定住移住推進係

吉原 直希

協力隊mission

地域のみなさまと交流し、
「楽しい空き家活用」を実践する



第二の故郷は網田です



うと地蔵まつりでの
クラフトビールは最高でした

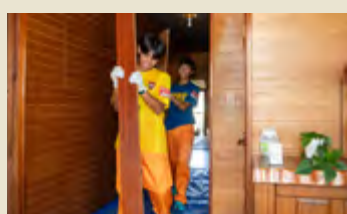
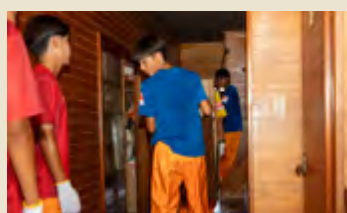


高校生の力で復旧を後押し 宇土高校生が災害ボランティアに参加！

8月28日(金)、宇土高校サッカー部と陸上競技部の生徒、顧問の計30人が、宇土市災害ボランティアセンターを通じて被災した住宅の片付けを手伝いました。

生徒たちは、ボランティアセンターに登録するボランティアとチームを組み、支援を必要とする住宅へ。冷蔵庫の移動や、地震で壊れたタンスや棚などの災害ごみの搬出に汗を流しました。

厳しい暑さの中、生徒たちは声を掛け合いながら、一つひとつの作業を丁寧に取り組み、被災した住民の生活再建を後押ししました。



地震で「人とのつながり」の大切さ実感

このたびの地震では、多くの方が不安な日々を過ごされたことと思います。被害に遭われた皆さまへ心よりお見舞い申し上げます。

先日の地震では、改めて「人とのつながり」の大切さを実感し、気軽に立ち寄って話ができる場所の大切さを感じました。不安な時だからこそ、誰かと話せること、顔を合わせて「大丈夫？」と言い合えることが「大きな安心につながる」のだと感じています。

子育て支援課所属 瓦川 佳奈

協力隊mission

子育てで家庭と地域をつなぐ
懸け橋になる

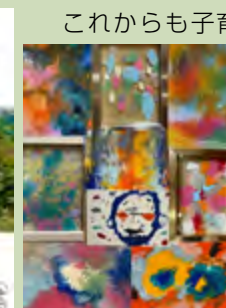


子育ての「yoridokoro」目指し魅力発信

子育てコンシェルジュの新しい活動として、保育士魅力発信がスタートしました。宇土市内の保育園にご協力をいただいて保育士さんを取材し、園の想いや保育士の魅力を発信しています。また親子が安心して過ごせる居場所、子育て広場「yoridokoro」を中心に、毎月ベビーマッサージやベビーマッサージ、親子アート、おしゃべり育児サロン c a f e などを開催！子育て中は、少し話をするだけでも気持ちが軽くなることがあります。「また来ます！」と笑顔で帰ってってくれるのが本当にうれしいです（パパも一緒に連れてきてくれます♪）。



保育士魅力発信



子育て広場
「yoridokoro」での活動

これからも子育て中の皆さんがホッと一息つける場所、子育てを共有できる場所として、「ちょっと寄ってみよう」「一人じゃない」と感じられる場所を目指して、皆さんの「yoridokoro」になれるよう活動を続けていきます。

私の変な面白話を聞いて、いっぱい笑って帰ってくださいね！ぜひお気軽に遊びに来てください♪

Instagram



UTO.KOSOOATE



3歳までのお子様の写真を募集しています

申込期限 誕生日の前月10日
※10日が休日の場合は前日

申込方法 右記QRコードからお申し込みください
(先着15人)



3歳

なかむら さくや
中村 朔也ちゃん
(古城町)

さくちゃん☆
お誕生日おめでとう!



3歳

にし みろく
西 美祿ちゃん
(走湯町)

誕生日おめでとう!
3歳楽しもうね♡



3歳

ながた あお
長田 碧央ちゃん
(高柳町)

わが家のかわいいプリンセス♡



3歳

はまぐち たまき
濱口 珠輝ちゃん
(松原町)

3歳おめでとう!
お姉ちゃん達と仲良くね!



3歳

まつだ きずき
松田 絆希ちゃん
(松原町)

3歳おめでとう!
きいちゃん大好きだよ♡



3歳

よし み はと
吉見 春叶ちゃん
(新町)

3歳のお誕生日おめでとう!
大好きだよ♡



3歳

ながの おと
永野 葵叶ちゃん
(築籠町)

笑顔がかわいい葵叶!



2歳

さかもと たまき
坂本 環ちゃん
(神合町)

笑顔いっぱいの子に
なりますように☆



2歳

たけべ もみじ
竹邊 桜ちゃん
(花園台町)

我が家の元気娘♡
お誕生日おめでとう♡



2歳

はやかわ きょういちろう
早川 叶一郎ちゃん
(岩古曾町)

きょうちゃん!
お誕生日おめでとう♡



2歳

くらがね あら
倉金 芦空来ちゃん
(住吉町)

ずっと元気いっぱいの
るーちゃんていてね♡



1歳

くらがね らむ
倉金 来夢ちゃん
(住吉町)

お姉ちゃんと仲良く
元気いっぱいいてね♡



1歳

たかぎ なつ
高木 捺ちゃん
(古保里町)

誕生日おめでとう!
すくすく成長してね!



1歳

やまぐち つむぎ
山口 紬葵ちゃん
(椿原町)

いつも笑顔いっぱい
ありがとう☆

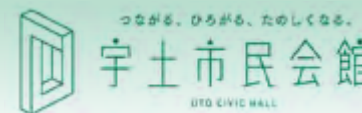


1歳

ほりうち たいせい
堀内 大誠ちゃん
(古保里町)

お誕生日おめでとう♡
笑顔が最高!!!

市民会館だより 宇土市民会館 ☎(22)0188



会議室は利用できます

宇土市民会館は7月29日(水)から臨時休館しておりましたが、施設の安全が確認されましたので、一部施設の利用を再開しています。
皆様のご利用をお待ちしています。



大会議室



第1・第2会議室(分割して利用できます)

▶利用再開日 9月2日(水)

▶対象施設 大会議室、第1～第3会議室、
1階ギャラリー



第3会議室



1階ギャラリー

なお、大ホールについては、施設の修繕が必要なことから、当面の間利用を停止しており、再開までは期間を要する見込みです。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

編集後記

▽熊本地震から2カ月が経過しようとしています。
おかげさまで家自体は無事だったものの、テレビや壁紙など家の中は被害甚大。やっと先日、テレビを買いに行きました。画面がバキバキのテレビともあと少しのお付き合い。「九州ふっこう応援割」を活用し、夏休みに連れていけなかった旅行を計画したいと思います!(壮)

▽今回の地震の影響で片付けに追われていた実家も、残すところあと自分の部屋だけという状況なのですが、なかなか手が付けられず、気づけばもう夏が終わってしましました。壊れたテレビや落ちた趣味の音響機器を見るたびにため息が出ますが、寒くなるまでにはなんとか終わらせたいものです。(古)

▽秋のせいでしょうか。気づけば、デスクの引き出しにはいつもお菓子が。「ちょっと疲れたな」というときに、つい手が伸びてしまいます。朝晩も少し涼しくなり、慌ただしく過ごしているうちに季節はすっかり秋へ。もうしばらくただしい毎日が続きそうですが、秋のおいしいものを楽しみに、もうひと頑張りしたいと思います。(祐)

▽今夏の地震で思ったこと2点。①八代の拙宅はどの部屋もまるでシェイクされたみたいで、大型で背の高い食器棚は倒れ、皿や丼などは全滅。そばに人がいたら危険でした。②町内の神社と寺も倒壊。古い建物は軒並み全壊したり、傾いたり……。宇土も被災し、甚大な被害が出た氷川町はすごそ。誰もが災害は他人事でないと思えたはず。「備えあれば憂いなし」。拙宅も食器棚は背の低いタイプに替えるなど、地震対策を根本から見直そうと思っています。(祐)

市社協に次の方々から寄付がありました。
厚く御礼申し上げますとともに故人のご冥福をお祈りいたします。(敬称略)

▽網津 野添弘美	亡夫	(五)
▽網津 中下友美	亡夫	(七)
▽野鶴 江島一実	亡妻	(七)
▽網引 中村トミ子	亡母	(九)
▽鶴津 大田黒英子	亡夫	(七)
▽地地 古澤久美子	亡母	(八)
▽鶴津 山口健一	亡母	(四)
▽城塚 松村美知子	亡父	(八)
▽旭山 上田ゆり子	亡夫	(九)
▽松原 中原憲一	亡父	(八)
▽新馬 奥村富士代	亡母	(三)
▽上馬 井手寿幸	亡母	(〇)
▽花園 中島和雄	亡父	(八)
▽園台 那須拓	亡妻	(四)
▽境目 中石恵	亡母	(九)
▽岩古 鈴木信一	亡母	(〇)
亡妻	亡妻	(八)
マス子	マス子	(八)

香典返し

